

### 3. 自殺予防対策事業

#### 1. 心の総合相談窓口

(1) 目的：千葉県自殺対策推進計画をもとに「心の総合相談窓口」を開設しており、自殺原因の第1位である「健康問題」をはじめ、看護の専門性を活かして、様々な悩みの原因について受け止め、相談先の紹介等ゲートキーパーとして解決に向けた支援を行う。

(2) 相談日：月・水・金 13:00～16:00

(3) 相談件数・内容

①相談件数 年間 492件（延 442名）

相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合
実件数(相談者数)(人)	31	43	38	43	42	39	48	30	26	37	29	36	442	89.8%
レポート数(件)	1	3	8	3	10	9	2	3	1	3	2	5	50	10.2%
延件数(件)	32	46	46	46	52	48	50	33	27	40	31	41	492	100%

②相談者内訳

ア 性別

性別	件数	割合
女性	322	(77.2%)
男性	103	(24.7%)
不明	17	(4.1%)
合計	442	(100%)

ウ 背景

相談者の背景	件数	割合
県民	408	(92.3%)
看護職	27	(6.1%)
その他の医療職	0	(0%)
福祉職	1	(0.2%)
看護学生	1	(0.2%)
その他の学生	0	(0%)
その他・不明	5	(1.1%)
合計	442	100%
精神受診者	117	(26.5%)

エ 居住地(地区部会別)

居住地	件数	割合
千葉	28	(6.7%)
市原	7	(1.7%)
船橋	18	(4.3%)
市川	5	(1.2%)
松戸	9	(2.2%)
東葛	14	(3.4%)
印旛	16	(3.8%)
利根	6	(1.4%)
山武	9	(2.2%)
長夷	11	(2.6%)
君津	13	(3.1%)
安房	1	(0.2%)
県内地区不明	278	(66.7%)
県外	4	(1%)
不明	23	(5.5%)
合計	442	(100%)

イ 年齢

年齢	件数	割合
10代	0	(0%)
20代	7	(2%)
30代	6	(1%)
40代	12	(2.9%)
50代	16	(3.8%)
60代	25	(6%)
70代以上	24	(5.8%)
不明	352	(84.4%)
合計	442	(100%)

③相談内容

メンタルヘルス関連 (件/%) (内訳は複数回答)									項目別合計	総合計
人間関係	家庭関係	能力に関する事	身体・健康問題	検査・治療関係	経済問題	進路関係	施設・労働条件	その他		
118	122	7	170	125	40	35	49	65	422	442 (100%)
28%	28.9%	1.7%	40.3%	29.6%	9.5%	8.3%	11.6%	15.4%	(95.5%)	
メンタルヘルス関連以外 (件/%) (内訳は複数回答)									項目別合計	
施設・労働条件	身体・健康問題	検査・治療関係	進路関係	苦情	その他					
2	4	2	1	4	9				20	
10%	20%	10%	5%	20%	45%				(4.5%)	

(4) まとめ

千葉県では「一人ひとりの気づきと見守りで自殺を防ぐ」という基本理念のもと、自殺対策推進計画が進められ、当協会でも平成22年6月から相談窓口の開設と職場におけるゲートキーパーの育成の2本柱で自殺予防対策に取り組み始めた。その結果、本県の自殺者数は、平成10年1,300人から、平成29年は985人（警察庁発表データ）と減少している。

当窓口開設以来7年が経過し、相談件数は最高570件から平成29年度は492件と78件減少となった。当協会の目的であるゲートキーパーとしての役割が周知され、リピート件数が最高239件から平成29年度50件まで減少したためと考えられる。

相談内容については、自殺原因1位である身体健康問題が最も多く、次いで検査や治療関係、家庭関係、人間関係、施設・労働条件、経済問題等である。また、悩みは多岐にわたる内容を複数抱えていることが多い。

相談者については、一般県民が最も多く、次いで看護職となっている。相談者は、周囲の身近な家族や友人には知られたくない、またその周囲の人や上司等に対する悩みのため、第三者への相談を望む方が多い。

県民・看護職へのカード式広告による広報により、カードを見ての相談が増加し、ゲートキーパーとして早期に適切な相談先の紹介を行うことで、微力ながらも自殺者数減に貢献できていると思われるので、相談窓口は継続していきたい。

#### 4. 千葉県小児救急電話相談事業

##### 1. 目的

夜間に起こる小児の急な病気に対する保護者からの電話相談に応じ、保護者の不安を解消し、適切な受診判断を助け、救急医療の適正な利用を促進する。さらに経験豊かな看護相談員を確保し、相談員の資質の向上と円滑な相談対応ができる体制づくりをする。

##### 2. 実施内容

###### (1) 相談員の登録・管理

①相談時間：19：00～6：00

②相談体制：19：00～22：00 3名 22：00～6：00 2名

③相談件数：35,765件 一日の平均相談件数 98件（準夜帯 56.8件、深夜帯41.2件）

④登録相談員数：24名

###### (2) 相談員の勤務調整 2ヶ月毎に勤務表作成・調整

###### (3) 相談員の研修会

###### ① 登録相談員の研修会開催（年2回）

<第1回>

日時：平成29年8月20日（日） 13：00 ～ 16：30

場所：千葉県看護会館 中研修室

ねらい：(1) 小児皮膚科疾患及び川崎病に焦点をあて、緊急時の適切な受診判断基準を学ぶ。

(2) 相談時間の延長等、電話相談事業が拡充する中で、事業の推進体制等について意見交換を行い、相談員の共通理解を図る。

内容【講義】「脱水症を防ぐー熱中症予防」

千葉県小児科医会 理事 東京女子医科大学八千代医療センター  
准教授・小児科診療科長 濱田 洋通氏

【研修会参加報告】

6月開催の「小児救急電話相談スキルアップ研修会（主催：日本小児保健協会）基礎編」に参加した相談員の奥山氏から、研修会での学びについて報告を受けた。

【「千葉県小児救急電話相談事業」について】

千葉県小児科医会 会長 佐藤 好範氏

【事例検討～「児童虐待」を疑う事例から学ぶ～】

アドバイザー 千葉県健康福祉部児童家庭課虐待防止対策室

主査 関谷 希望氏 ファシリテーター 福留理事

参加者：23名千葉県小児救急電話相談員17名

千葉県小児科医会医師2名、千葉県健康福祉部1名、千葉県看護協会事務局3名

<第2回>

日時：平成30年2月4日（日） 13：00～16：20

場所：千葉県医師会館 会議室1(第1部)、会議室4(第2部)

ねらい：(1) 小児初期救急の現場にいる医師の講義を聞く事により、現状への理解を更に深め、相談員としての知識の向上を図る。

(2) 事業の推進体制等について意見交換を行い、相談員の共通理解を図る。

内容：第1部「小児初期救急医療研修会」

講演Ⅰ 「内科小児科医による軽症頭部打撲の診療」

講師 東京女子医科大学八千代医療センター 小児科助教 篠崎 啓介  
座長 藤森小児科 副院長 藤森 誠

講演Ⅱ「明日から実践 小児救急初期診療」

講師 東京都立小児総合医療センター 救急・集中治療部 救命救急科 伊原 崇晃  
座長 東京女子医科大学八千代医療センター小児科診療科長 濱田 洋通

第2部

- ・平成29年度千葉県小児救急電話相談事業体制についての意見交換

参加者：～第1部～27名（相談員21名、講師2名、座長2名、看護協会事務局2名）

※主催医師会人数は除く

～第2部～25名(千葉県小児科医会佐藤会長、相談員、21名、医師会事務局1名、

看護協会事務局2名)

②外部研修会への参加者調整

- ・小児救急電話相談スキルアップ研修会（主催：日本小児保健協会）

【基礎コース】

日 時：平成29年7月1日（土）12：00～17：00

会 場：AP大阪淀屋橋 4階

内 容：小児救急の電話相談の社会的な意義やスキル、受療行動へのアドバイスとともに相談者に安心  
を与える電話対応のあり方などの理解を目的とした講義、演習、グループワークなど

受講者：船岡 三枝子（相談員歴5年）、奥山 美樹(相談員歴4年)

【実践コース】

日 時：平成29年9月23日（土・祝）13：00～18：00

平成29年9月24日（日）9：00～16：00

会 場：国立オリンピック記念青少年センター

内 容：自らの電話対応の傾向を理解し、相談者をエンパワーメントする相談技法の向上などを目指す  
ためのSP(模擬相談者)を用いた電話相談 実技、グループワークによる討議、講義など

受講者：今年度は参加者なし

- ・小児救急電話相談対応者研修（主催：厚生労働省医政局）

日 時：平成30年3月10日（土）10：00～17：15

会 場：(株)WOWOWコミュニケーションズ会議室（横浜みなとみらい）

内 容：小児救急電話相談の目的・役割、電話でのコミュニケーション、事例研究、ロールプレイング、  
アンケートからの意見交換会

受講者：飯島 弘子（相談員歴5年）、林 孝子(相談員歴1年)

(4) 千葉県小児救急電話相談事業運営協議会への出席

第1回 平成29年9月5日(火) 星野会長、澤田専務理事、福留常任理事出席

第2回 平成30年3月8日(木) 星野会長、澤田専務理事、福留常任理事出席

## 5. 災害支援対策事業

### 1. 災害支援ネットワークの強化

#### (1) 平常時における関係機関との連携

- ① 県内施設、日本看護協会等合同防災訓練 平成29年11月7日（火）～9日（木）  
参加施設：災害支援ナース所属施設67施設、派遣候補者100名、派遣決定者80名  
協会内にて災害対策本部設置訓練（協会内全部門参加）
- ② 九都県市合同防災訓練、市町村等訓練への参加  
ア 九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練 8月26日（土） そうさ記念公園 県内災害支援ナース7名参加  
イ 九都県市合同防災訓練千葉市会場訓練 9月3日（日） 主会場：昭和の森公園  
千葉地区部会看護職2名（内、災害支援ナース1名）は花見川区の長作小学校にて  
避難所開設・運営訓練に参加  
その他、参加機関連絡調整会議及び事前打合せ会議（6/7、7/19、8/22）  
ウ 船橋市総合防災訓練 8月27日（日） 船橋保健福祉センター及び市内高郷・小栗原・湊町・  
八木が谷高根東小学校 船橋地区部会看護職24名参加
- ③ 「千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会」幹事会への出席（6/27、9/26）  
「千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会」研修会への出席（1/27）
- ④ 日本看護協会主催「平成29年度都道府県看護協会災害看護担当者会議」への出席（7/13）

### 2. 災害時に備えた支援体制の整備

#### (1) 災害支援ナースの登録促進

3月2日災害医療と看護（実践編）研修時に登録を勧奨

#### (2) 災害支援ナースの登録・管理

- ① 災害支援ナース登録者217名（3月末現在）
- ② 災害支援ナースの登録更新 更新131名（対象者157名）
- ③ 災害支援ナース登録証用写真の未撮影者に対する写真撮影

#### (3) 災害支援ナース必携マニュアル 増刷1,200部

#### (4) 災害時必要物品の管理

### 3. 災害支援ナースの育成

#### (1) 災害看護研修（基礎編・実践編）（再掲）

- ① 災害支援ナースの基礎知識 ～災害看護の第一歩～ 8/3～4 修了者105名
- ② 災害医療と看護（実践編） 3/1～2 修了者54名

#### (2) 災害支援ナース更新・再登録要件講習会

日 時：平成30年2月19日（月）9：30～16：00

場 所：看護会館2階 大研修室

内 容：講義「看護専門職として、自律的に災害支援ナース活動を行うために」ほか

講師：東京医療保健大学東が丘立川看護学部 准教授 石井美恵子氏

発表 災害支援活動の実際

- ① 熊本地震への派遣を経験して 千葉市立海浜病院 田辺亜紀子
- ② 常総市鬼怒川水害 災害支援ナースとしての活動 千葉県循環器病センター 斉藤千佳
- ③ 東日本大震災支援活動（感染管理認定看護師の立場から）

総合病院国保旭中央病院感染対策室 看護師長 五十嵐礼子

出席者：修了者66名、講師・協会11名

#### 4. まとめ

日本看護協会との合同派遣訓練では、派遣候補者を100名出すことができ、施設側の協力体制への意識の高さが伺えた。九都県市合同防災訓練千葉県会場には、7名の災害支援ナースが参加し防災訓練の機会を確保できた。

災害支援ナース更新・再登録要件講習会は、今年度は机上演習ではなく、講義と実際に派遣されたナースの話聞くことで、より具体的な支援活動の様子が伝わった。また感染管理の立場から客観的に災害支援ナースの活動を知ることができ、派遣未経験者にも大変参考になる内容になったと考える。

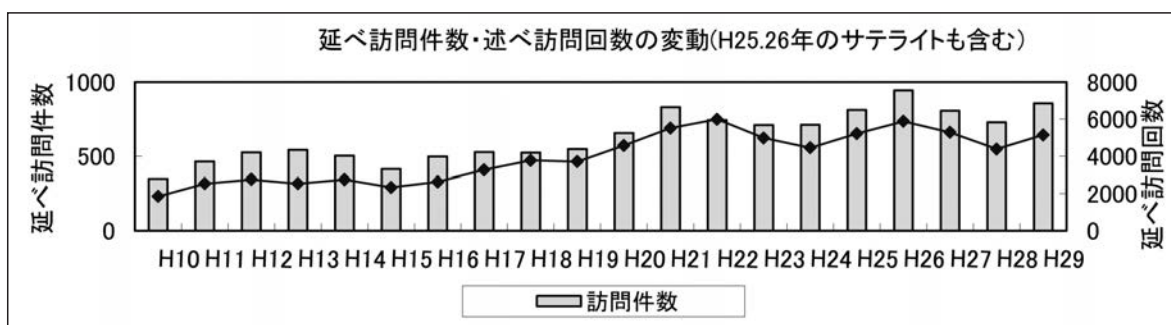
## Ⅴ 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業 並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業

### 1. 訪問看護事業

訪問看護及び居宅介護支援事業の延べ実績

保 区	険 分	事 業 年 度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
介 護 保 険 法	保 険 支 援 事 業	件数			428	447	409	315	349	367	332	347	421	553	464	479	467	495 (77)	557 (141)	452	388	431
		訪問回数			2,104	1,946	2,025	1,498	1,568	1,716	1,566	1,640	2,072	2,844	2,956	2,557	2,354	2,616 (323)	3,005 (647)	2,364	1,928	2,053
医 療 保 険 法	保 険 支 援 事 業	件数			97	95	94	99	149	161	192	201	235	278	280	231	245	317 (75)	406 (80)	355	340	425
		訪問回数			645	578	718	827	1,058	1,550	2,205	2,064	2,501	2,662	3,028	2,421	2,096	2,599 (379)	2,867 (397)	2,916	2,454	3,084
合 計		訪問回数	349	464	525	542	503	414	498	528	524	548	656	831	744	710	712	812 (152)	945 (221)	807	728	856
		訪問回数	1840	2530	2,749	2,524	2,743	2,325	2,626	3,266	3,771	3,704	4,573	5,508	5,984	4,978	4,450	5,215 (702)	5,872 (1,044)	5,280	4,382	5,137
		常換算									4.1	4.4	5.6	6.0	6.8	5.7	7.2	8.3 (2.0)	10.5 (1.8)	7.3	6.5	7
居 宅 支 援 事 業		プラン数			467	430	414	371	610	600	450	437	572	732	736	667	672	697	668	628	412	378

注) 上記の( )はサテライト柏の実績



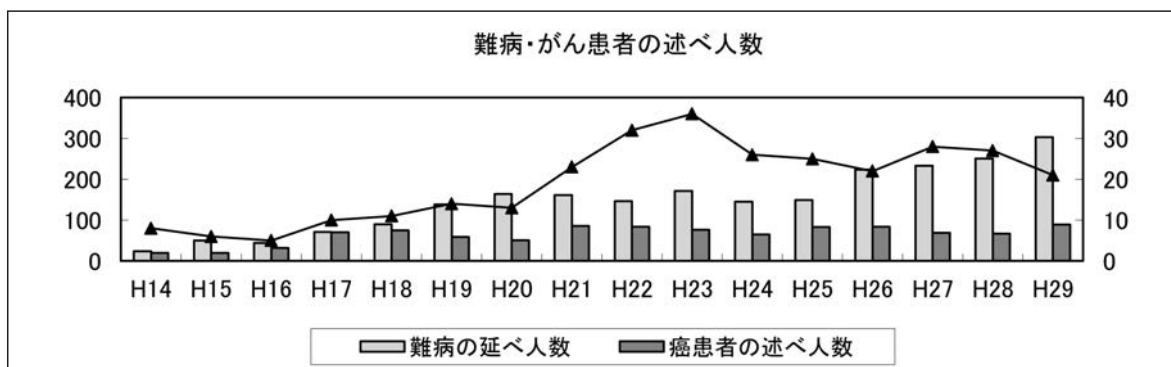
- \* 平成29年度の常換算人数が平均7.0人。入職者4名、退職者3名  
月平均訪問看護数は428件、1人1日平均3.0件を訪問。
- \* 保険別で見ると、訪問回数は6対4で医療保険が介護保険より多い。
- \* 平成29年度の居宅支援ではケアマネージャが1名で、月平均34.3件。

### 難病・癌患者の延人数と看取り数

年 度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
難病の延人数	24	50	44	71	90	138	164	161	146	171	145	149	179	224	233	251	303
癌患者の延人数	20	20	32	70	75	59	51	86	84	76	65	83	63	84	69	67	89
看取り数	8	6	5	10	11	14	13	23	32	36	26	25	24	22	28	27	21
(うち家での看取り)					2	4	10	12	16	21	11	16	13	11	12	17	11

\* 難病の方を月平均25.3人、小児は月平均3.8名、癌の方は月平均7.4人。

\* 看取りの内、約50%が在宅看取。



緊急時訪問の時間帯延べ件数

年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
日中 8時～18時					16	23	28	49	126	156	89	95	113	167	143	112	113
早朝 6時～8時			1				1	4	11	5	20	3	5	1	13	12	5
夜間 18時～22時	6	1	5	2	5	10	8	18	36	35	40	41	38	54	38	34	35
深夜 22時～6時							3	9	25	34	38	26	14	22	51	21	27
計	6	1	6	2	21	33	40	80	198	230	187	165	170	244	245	179	180

\*緊急・臨時訪問数は月平均15.8件。

\*夜間・深夜帯の緊急訪問件数が多い。

年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
休日の訪問件数	9	1	4	8	7	15	34	77	172	174	118	99	134	215	381	144	206

\*休日の予定訪問・緊急訪問は月平均15件。

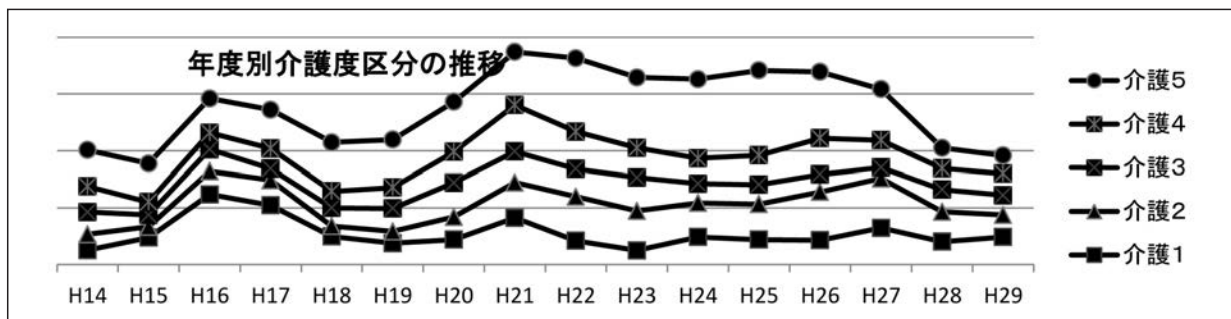
学生実習・研修の状況

年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
実習生・研修生延べ数(人)	90	82	81	106	125	129	139	126	156	164	203	185	207	155	122	161	146

\*実習学生は7学校、研修は5施設

2. 居宅介護支援事業

平成年度	利用者数 実績数	年 齢		性 別		地 区					介 護 度					
		1号	2号	男	女	美浜区	中央区	稲毛区	花見川区	四街道市	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
12年度	469	412	57	139	332	263	84	122	0	0	1	52	68	105	107	136
13年度	430	394	36	121	309	230	80	120	0	0	1	36	78	59	94	162
14年度	418	380	38	167	251	223	70	125	0	0	16	51	56	78	90	127
15年度	371	321	50	202	169	225	52	89	5	0	16	95	38	42	45	135
16年度	610	534	76	302	308	437	68	76	29	0	25	247	81	77	58	121
17年度	600	526	74	279	321	443	69	64	24	0	56	209	88	40	71	136
18年度	451	404	47	249	202	329	37	73	12	0	22	99	37	64	58	171
19年度	439	349	90	222	217	336	37	54	12	0	75	42	81	73	168	
20年度	572	438	134	306	266	401	70	84	17	0	88	80	120	108	176	
21年度	748	576	172	403	345	448	129	122	49	0	165	124	108	164	187	
22年度	726	576	150	390	336	454	82	140	50	0	84	155	97	131	259	
23年度	658	552	106	264	394	402	75	89	82	10	50	139	117	104	248	
24年度	652	535	117	214	438	376	78	138	48	12	97	120	68	88	279	
25年度	679	564	115	208	471	410	88	134	33	14	88	125	68	103	299	
26年度	678	564	114	212	466	397	128	102	38	13	86	170	61	127	234	
27年度	616	527	90	161	456	400	126	68	23	0	129	174	38	96	180	
28年度	410	376	34	123	287	303	59	36	12	0	81	105	78	74	72	
29年度	383	348	35	123	260	296	58	24	1	4	97	78	69	76	63	



\*常勤換算1名に減った。1名の標準担当件数35件。

\*2号被保険者が全体の9%、特定疾患や癌末期の利用者が多い。

\*地区別では事業所が美浜区に所在しているため美浜区に集中だが、人伝の紹介で近隣の市からの依頼もある。

\*介護度別で要介護1の利用者がやや多いが、全体として介護度ではあまり差がない。特定疾患・がん末期で医療依存度の高い利用者が多い為と考える。



## VI その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 1. 平成29年度 地区部会活動事業結果報告

千葉地区部会

地区部会長：中島 恵美子

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：レクリエーションで心と体のリフレッシュ 講師：林二士氏	日 時：6/14(水)13：30～16：30 場 所：千葉市ハーモニープラザイベントホール 参加者：25名
	第2回研修会 テーマ：認知症の理解を深める 講師：神澤由佳氏	日 時：9/28(木)13：30～16：30 場 所：千葉中央看護専門学校 講堂 参加者：36名
	第3回研修会 管理者研修 テーマ：管理者に必要なヘルスコミュニケーション・コンサルテーション 講師：黒田久美子氏	日 時：H30.1/19(金)13：30～16：30 場 所：千葉中央看護専門学校 講堂 参加者：36名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日 (県内各地区部会同時開催)	日 時：5/13(土)13：00～16：30 場 所：千葉市ハーモニープラザイベントホール 参加者：244名 内 容：各種測定、健康・栄養相談、肺年齢・骨密度測定
	まちの保健室（常設型） 毎月第3(土) 時 間：14：00～16：00	実施日：6/17、8/19、9/16、11/18、12/16、 1/20、2/17 場 所：千葉市ハーモニープラザイベントホール 参加者：70名
	健やか未来都市ちばプラン 市民健康づくり大会	実施日：10/14(土)10：00～16：00 場 所：イオンモール幕張新都心 参加者：487名 内 容：血圧・体脂肪率・肺年齢測定、健康相談等
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計5回) うち3回が協力委員会を含む	日 時：4/21、7/21、9/15、12/15、2/16 場 所：千葉市ハーモニープラザ 千葉地区における地区部会の活動計画の立案、実施、評価
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：7/21(金)15：00～16：30 場 所：千葉市ハーモニープラザ 参加数：22施設22名
	第2回連絡会	日 時：2/9(金)15：00～16：30 場 所：千葉市ビジネス支援センター 参加数：24施設24名
5 その他、地区部会活動	第35回九都県市合同防災訓練千葉市会場訓練	日 時：9/3(日)9:30～11:30 場 所：花見川区長作小学校 千葉地区より2名参加
<p>総 括 計画どおり実施した。研修会はリフレッシュや管理者研修また看護連盟と協力して実施する。 まちの保健室は集客が伸びず。平成30年度は各区のイベントに参加し実施する。他場所の検討もやりたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：災害看護について 講師：庄司栄子氏、壇美香氏	日時：6/30(金)18：30～20：30 場所：サンプラザ市原9F・2研修室 参加者：95名
	第2回研修会 テーマ：褥瘡ケアについて 講師：鈴木里恵氏	日時：9/15(金)18：30～20：30 場所：サンプラザ市原11F多目的ホール 参加者：88名
	第3回研修会 テーマ：医療安全担当者地区交流会 講師：鈴木真氏	日時：11/24(金)13：30～16：30 場所：サンプラザ市原9F・2研修室 参加者：66名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日イベント	日時：5/13(土)13：00～16：00 場所：ユニモちはら台 参加者：1,281名
	まちの保健室（常設型） 毎月第2（土） 時間：13：00～16：00	日時：6/10、7/8、9/9、11/11、12/9 場所：ユニモちはら台 参加者：407名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：市原健倍フェスタinユニモ	日時：10/22(日)9：00～15：00 場所：ユニモちはら台 参加者：荒天のため中止
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計7回)	日時：4/19、6/14、7/5、9/6、10/4 12/6、H30.2/7
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/14(水)15：00～16：30 場所：市原看護専門学校 参加数：17施設19名
	第2回連絡会	日時：12/6(水)15：00～16：30 場所：市原看護専門学校 参加数：16施設18名
5 その他、地区部会活動	市原市の協力事業 ・市原地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 等 ・市原市保健センター運営協議会 ・高滝湖マラソン・更科旗中学校剣道大会 千葉県協力事業 ・高等学校 看護進路系ガイダンス	} 各種協議会等に役員出席 協力員派遣 役員出席
<p>総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画した事業や会議等は、悪天候で中止になった「市原健倍フェスタ」以外は予定通り行う事が出来た。</li> <li>・教育研修会は3回実施した。第1回「災害看護」、第2回「褥瘡ケア」については、介護系の職種の方々も参加があり、実践につながる学びの機会となった。より良い看護の提供において、共にケアを提供する他職種の研修参加も受け入れていくことは重要と考える。</li> <li>・教育研修第3回は「医療安全」がテーマであり、県協会の医療安全担当者交流会を地区で取り組むことを趣旨に、初開催した。医療安全チームSTEPPSは多職種の連携を柱にした参加型研修であり、基礎編を行い盛会だった。次年度も看護協会の支援の下、実践編を開催する。他職種の方の参加しやすさを考慮し、日程・案内の工夫が必要である。</li> <li>・各研修後のアンケートでは、様々な研修希望が挙げられ、次年度計画に反映させたい。研修参加を通して、協会への入会も促進された。なお、今年度は他職種からの参加費の徴収をしていないが、県協会の規約に則り進めていきたい。</li> <li>・市原市保健福祉関連の諸会議に看護協会市原地区部会員として出席した。看護の立場での意見を述べ、地域活性に貢献するため、引き続き役員会での意見交換を密にして臨んでいきたい。防災訓練では招待参加（見学）であったが、災害時の看護の役割発揮が見えるような参加を提案していく必要がある。</li> </ul>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区連絡会に参加している施設へ、連絡会時に役員担当の誘いを早めに行い、地区部会をより活性化させる。</li> <li>・地区協会のニーズやトピックスを取り入れた研修計画立案と実施。</li> <li>・市原市保健福祉関連の諸会議において、看護の役割発揮を積極的に行うべく役員会で検討し参加する。</li> </ul>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：せん妄患者の看護 講師：菅原亜有美氏・佐野春花氏	日時：7/13(木)15：00～16：40 場所：千葉徳洲会病院 参加者：94名
	第2回研修会 テーマ：高齢者の誤嚥性肺炎の予防・食事の姿勢・食形態等 講師：大角仁美氏	日時：10/19(木)15：00～17：00 場所：千葉徳洲会病院 参加者：107名
	第3回研修会 テーマ：看護職と介護職間における連携・協働(IPW)推進の取り組み 講師：樋浦裕里氏	日時：2/22(木)15：00～16：50 場所：千葉徳洲会病院 参加者：57名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日 「看護の日」フェア	日時：5/13(土)10：30～15：30 場所：東武船橋コンコース 参加者：986名
	まちの保健室（常設型） 毎月第1(水)1月は第3 時間：13：00～17：00	日時：6/7、7/5、8/2、9/7、10/4 11/1、12/6、1/17、2/1 場所：船橋駅FACEビル駅前総合センター 参加者：160名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：鎌ヶ谷健康福祉フェア	日時：11/12(日)9：00～16：00 場所：鎌ヶ谷総合福祉保健センター 参加者：239名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：船橋健康まつり	日時：11/4(日)9：00～15：00 場所：船橋市運動公園 参加者：127名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計8回)	日時：4/20、6/1、7/13、9/7、10/19 11/2、1/18、2/22
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：7/13(木)13：30～14：30 場所：千葉徳洲会病院 参加数：34施設34名
	第2回連絡会	日時：2/22(木)13：30～14：30 場所：千葉徳洲会病院 参加数：30施設30名
5 その他、地区部会活動	市町村及び関係団体との活動	船橋市総合防災訓練 船橋市防災女性モニター 習志野市地域健康危機管理推進会議 船橋市救急シンポジウム実行委員会 船橋市地域包括支援センター運営協議会 鎌ヶ谷保健・医療・福祉問題協議会 ふなばし健やか21市民運動推進会 船橋市在宅ネットワーク委員会 船橋医療安全管理委員会
<p>総括 施設及び会員間の相互理解と連携を深め、地域での看護活動を推進する、地域住民の医療・保健・福祉に関する啓蒙活動を行うという地区部会の活動目的に対して、会員連絡会及び研修会を開催し、会員及び非会員の多数の参加があった。研修会会場では、非会員に対して入会申込書を配布することができた。また、常設型のまちの保健室が船橋市役所総合窓口で開設できたのをはじめ地域の医療・保険・福祉に関する行事に参加し、行政や地域住民と連携し、看護職の役割を広報することができた。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題) 地域の行事など地区部会役員が中心となって参加していたが、各行事に各施設からより多くの協力員を募り、参加を促していくことが今後の課題である</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：「コミュニケーションスキル」 ～シュミレーションを通して人との関係を築くことコミュニケーションの大切さを学ぶ～ 講師：眞鍋知子氏	日 時：9/26(火)14：00～17：00 場 所：山崎製パン企業年金基金会館 参加者：29名
	第2回研修会 テーマ：「在宅に戻る認知症患者を支えるとは」 認知症に関する知識を習得し、 在宅に戻る場面での対応方法がわかる 講師：菊地千佳氏	日 時：12/2(土)13：00～16：00 場 所：山崎製パン企業年金基金会館 参加者：43名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/13(土)11：00～15：00 場 所：市川市中央図書館 参加者：212名
	まちの保健室（常設型） 毎月第3(土) 11：00～15：00	実施日：6/17、7/16、9/17、11/19、12/17、1/21、2/18 場 所：市川市中央図書館 参加者：219名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：健康フェア浦安	実施日：台風による悪天候のため中止 場 所： 参加者：
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計8回) ・看護協会事業計画 ・各事業の活動計画 ・活動状況と結果及び評価 ・施設間情報交換	日 時：5/26、6/23、7/28、9/22、10/27、11/24 12/22、2/23 場 所：東京ベイ・浦安市川医療センター 山崎製パン企業年金基金会館
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会 ・活動計画 ・活動状況 ・看護協会事業計画 ・施設間情報交換	日 時：6/23(金)15：00～17：00 場 所：山崎製パン企業年金基金会館 参加数：19名(19施設)
	第2回連絡会 ・活動計画 ・活動状況 ・看護協会事業計画 ・施設間情報交換	日 時：11/24(金)15：00～17：00 場 所：山崎製パン企業年金基金会館 参加数：15名(16施設)
5 その他、地区部会活動	市町村及び関係団体の活動	・市川健康福祉センター運営協議会委員 ・市川市防災会議 ・市川市総合防災訓練参加 ・市川市国民保護協議会委員
<p>総 括</p> <p>平成29年度の活動については浦安市医師会主催の健康フェアが、台風の影響により、急遽開催が中止となった以外は計画通りに実施することができた。看護の日のイベントは、健康測定機器等が人の目を引き、訪問者数の確保ができたが、まちの保健室では、イベント内容に特徴もないことが原因か、訪問者数の伸び悩みがあった。</p> <p>地区部会施設代表者会においても、出席する施設が限定されていることや、出席者の減少も今後の地区部会活動の活性化に不安材料となる結果となった。研修会においては、参加者数や看護連盟との合同開催など新たな取り組みもあり、一定の成果があったのではないかと見られる。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>地区部会活動において、一番の課題は役員の施設の新規開拓と役員確保である。永続的且つ安定的に地区部会の運営をするためには、地区部会活動の各施設の理解と協力は不可欠であり、一定のルールを設置していきたい。また、看護連盟との研修の合同開催は、現在の地区部会各施設の事情を鑑みても必然性があると判断し、今後も継続していかねばならない。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：アンガーマネジメント 講師：光前麻由美氏	日 時：7/21(金)14：00～16：00 場 所：新東京病院3階講堂 参加者：96名
	第2回研修会 テーマ：team STEPPS 講師：谷口弘美氏	日 時：11/17(金)14：00～16：00 場 所：東葛クリニックみらい6階ホール 参加者：42名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/13(土)10：00～15：00 場 所：松戸駅東西連絡通路 参加者：208名
	まちの保健室（常設型） 6・9・12月第3(土) 時 間：13：30～15：30	日 時：6/16、9/30、12/16(土)13：30～15：30 場 所：千葉県立西部図書館 参加者：28名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：松戸まつり	日 時：10/7(土)10：00～15：00 場 所：松戸駅西口コンコース テント内 参加者：178名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計7回)	日 時：4/21、5/19、6/16、7/21、9/15 11/17、1/19
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/15(金)14：00～15：00 場 所：新東京病院3階講堂 参加数：14施設16名
	第2回連絡会	日 時：1/19(金)14：00～15：00 場 所：新東京病院3階講堂 参加数：16施設20名
<p>総 括</p> <p>① 平成29年度の重点課題は、地域住民への看護活動の普及および地域貢献を目的とした、常設型まちの保健室の充実であったが思うような結果が得られなかった。県立西部図書館のイベントとのセット開催で集客を狙ったが、広報不足、人が集まりにくい場所であった、イベント内容の充実性に欠けていたなどが原因と思われた。次年度は、イトーヨーカドー八柱店での開催とし、協会の協力を得て測定機器を導入することで、場所・イベント内容的にも集客を見込める開催としていく。また、看護の日や松戸まつりでまちの保健室の広報活動を行うことで、更なる普及に努めたい。</p> <p>② 地域の看護師のレベルアップを目的とした研修会を2回開催し、テーマ・内容共に好評価であった。次年度のテーマは現在検討中であるが、役員会・施設連絡会を通して地域のニーズに合った研修を開催していく予定。また、看護師不足が深刻な松戸地区において、施設代表者へのワークライフバランス推進に向けた活動を紹介することは、地域の看護師不足対策に繋がると考え、平成30年度の施設代表者連絡会で、協会が開催するWLBの研修会を開催する予定とした。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：「感染対策」 講師：柴田幸治氏	日 時：7/19(水)14：00～15：30 場 所：「ウェルネス柏」4階研修室 参加者：85名
	第2回研修会 テーマ：「看護の場のふれあいコミュニケーション」 講師：中井喜美子氏	日 時：10/18(水)14：00～16：00 場 所：「ウェルネス柏」4階研修室 参加者：70名
	第3回研修会 テーマ：管理職が求められるコミュニケーション能力 講師：宮嶋孝子氏	日 時：2/21(水)14：00～15：30 場 所：「ウェルネス柏」4階研修室 参加者：54名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/13(土)10：00～14：00 場 所：道の駅しょうなん 参加者：322名
	まちの保健室（常設型） 毎月第2(土) 時 間：10：00～14：00	日 時：7/8、9/9、11/11、1/13、3/3 場 所：道の駅しょうなん 参加者：1,525名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計6回)	日 時：5/13、7/8、9/9、11/11、 1/13、3/3 場 所：道の駅しょうなん
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：7/19(水)15：45～17：00 場 所：「ウェルネス柏」4階研修室 参加数：24施設24名
	第2回連絡会	日 時：2/21(水)15：45～17：10 場 所：「ウェルネス柏」4階研修室 参加数：24施設24名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会・復職支援	日 時：9/29(金)10：00～15：00 場 所：「アミュゼ柏」 参加施設：16施設 来場者数：12名
<p>総 括</p> <p>今年度初回の研修は感染対策として、明日に活かす改善方法というテーマで開催した為、施設や訪問看護ステーションからの参加が4割を占めた。参加者からの声も今後の参考になった等高評価を得た。2、3回目の研修では非会員の人が2割参加されていたので、会員促進の向けてのアナウンスにもつなげる事が出来た。</p> <p>連絡会では地区部会での活動報告及び協力依頼、参加病院・施設間での情報共有の場とする事が出来た。</p> <p>まちの保健室は常設型で行っている為、少しずつ周知されてきたのか継続的に来てくれる人も増えてきた。</p> <p>骨密度測定も毎回実施しているが好評である。認知症に関しても認定看護師が毎回参加し、もの忘れ相談として測定もしている事もあり、真剣に相談する人も増えてきた。今後も常設型として継続していく事へのニーズは高いと考える。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>合同就職説明会において運営内容の再検討と参加者数を増やす為の広報・アナウンス方法。</p> <p>地区部会活動への共通理解を得る為、連絡会に参加できていない病院・施設への周知をどうするか 等</p> <p>輪番制で役員をお願いしている事にも関連してくる為検討が必要である。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：褥瘡予防と治療促進のためのトータルアプローチ 講師：高澤奈央、新井沙耶香、柴田恒子、馬目美由紀氏	日 時：7/1(土)14：00～16：00 場 所：聖隷佐倉市民病院 参加者：104名
	第2回研修会 テーマ：褥瘡予防と治療促進のためのトータルアプローチ 講師：清藤友里絵氏	日 時：11/18(土)14：00～16：00 場 所：聖隷佐倉市民病院 参加者：83名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/13(土)13：00～16：00 場 所：ボンベルタ成田 4Fエスカレーター脇 参加者：423名
	まちの保健室（常設型）毎月第2（日） 時 間：13：30～16：00	日 時：6/11、7/9、8/13、9/10、11/12、12/10、1/14、2/11 場 所：ボンベルタ成田 4Fエスカレーター脇 参加者：1,418名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：成田健康・福祉まつり	日 時：10/15(日)9：00～16：00 場 所：成田健康福祉館 参加者：116名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：がん予防展	日 時：9/2(土)、9/3(日)10：00～17：00 場 所：イオンユウカリが丘 参加者：340名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計7回）	日 時：4/25、5/31、7/1、9/27、11/18、1/19、2/21
	卒後教育公開研修	成田赤十字病院 看護倫理基礎 2名 看護倫理実践 1名 家族看護 1名 佐倉厚生園 食事介助 10名 移乗 18名 聖隷佐倉市民病院 褥瘡基礎 2名 日本医科大学千葉北総病院 褥瘡ケア 8名 ストーマケア 1名 感染管理実践者育成講習会ベーシックコース 19名 がん看護 5名 東邦大学医療センター佐倉病院 看護倫理A 1名 新人サポート4（フィジカル基礎編）1名 新人サポート5（フィジカル統合編）2名
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：7/1(土)10：30～11：30 場 所：聖隷佐倉市民病院 参加数：16施設19名
	第2回連絡会	日 時：11/18(土)10：30～11：30 場 所：聖隷佐倉市民病院 参加数：17施設20名
5 その他、地区部会活動		千葉県市役所職員文化体育大会 救護活動：7/25、26、27、28：22名 千葉県障害者スポーツ大会 ソフトボール競技救護活動9/15(金)、16(土)：4名 千葉県市役所職員OB野球大会救護活動 11/9(木)、10(金)：8名 佐倉朝日健康マラソン救護：3/25：30名
総括	まちの保健室参加者数は、骨密度測定の有無により参加数に差がある。参加数は、昨年よりやや増加傾向で、今年も定期的に参加していただいた地域住民の方が何人もいた。連絡会は、さまざまな情報交換の場となっている。さらに地域の情報交換の場とするためにこれまで参加のない施設への協力を求める工夫が必要である。研修会については、実施後アンケート結果においても好評だった。年2回の開催を継続していく。	

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：医療安全担当者地区交流会 講師：鈴木真氏	日 時：7/21(金)13：30～16：30 場 所：地方独立行政法人総合病院旭中央病院 参加者：93名
	第2回研修会 テーマ：看護職・介護職のストレスマネジメントNo2 講師：安藤京子氏	日 時：9/15(金)14：00～16：30 場 所：独立行政法人総合病院旭中央病院 参加者：48名
	第3回研修会 テーマ：医療機関における安全対策と患者支援 講師：豊田郁子氏	日 時：1/26(金)13：30～16：30 場 所：独立行政法人総合病院旭中央病院 参加者：83名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/13(土)10：00～15：00 場 所：イオンモール銚子いるかの広場 参加者：1,264名
	まちの保健室（常設型） 毎月第3(土) 時 間：10：00～15：00	日 時：6/17、7/22、9/16、10/21、11/18 12/16 場 所：道の駅季楽里・発酵の里こうざき・ふれあいパーク八日市場 参加者：753名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計8回)	日 時：4/21、5/13、6/16、7/21、9/15 11/17、1/19、2/16
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/16(金)15：00～16：30 場 所：旭中央病院付属看護専門学校5階中講堂 参加数：18施設19名
	第2回連絡会	日 時：2/16(金)15：00～16：30 場 所：旭中央病院付属看護専門学校5階中講堂 参加数：13施設13名
<p>総 括            研修会はアンケート結果などを参考にしながら、計画したが、多くの方に参加いただき、よかった。            病院だけでなく、施設等などを含めて今、問題になっていることが何なのかを役員の中で話し合い、テーマを決めていきたい。            まちの保健室は道の駅をお借りして行っているが、担当者の方にもご協力いただき、大変、助かっている。            血管年齢測定器は大変人気があるが、物忘れ測定などは認知度は高くないので、「ちょっと・・・」と言われてしまう。            普段触れる機会のない測定があれば、活用したいと思う。</p>		



事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：安全・安心な食事ケアをめざして 講師：斉藤雅史氏	日時：7/15(土)13：30～15：45 場所：浅井病院5階大会議室 参加者：61名
	第2回研修会 テーマ：WOC認定看護師に学ぶ、明日から使える創傷ケア 講師：鈴木由加氏	日時：10/7(土)13：30～15：45 場所：東千葉メディカルセンター2階講堂 参加者：88名
	第3回研修会 テーマ：リフレッシュ研修「よりよく眠るには」 講師：濱田隆晴氏	日時：1/20(土)13：30～15：30 場所：東千葉メディカルセンター2階講堂 参加者：34名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/13(土)10：00～15：00 場所：東金サンピアステージコート 参加者：496名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：まちの保健室	日時：7/1(土)10：00～14：00 場所：道の駅みのりの郷 参加者：81名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：救急フェア	日時：9/3(日)13：00～15：00 場所：東金サンピアステージコート 参加者：57名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：城西国際大学学校祭	日時：11/5(土)11：00～15：00 場所：城西国際大学 参加者：114名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計5回)	日時：4/20、5/11、6/15、10/5、2/8
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/15(木)15：00～16：30 場所：山武健康福祉センター 3階会議室 参加数：15施設18名
	第2回連絡会	日時：2/8(木)15：00～16：30 場所：山武健康福祉センター 3階会議室 参加数：15施設18名
<p>総括 昨年度より常設型の「まちの保健室」をやめ、「イベント型へ移行し、延べ参加人数が多く、地域以外の住民の参加もあり、看護職能のアピールすることができ、役員・協力員の士気も向上した」との評価から、今年度もイベント型で実施した。役員の負担も軽減され、イベントを楽しみにして参加してくれる住民もいることから、次年度以降も継続していくこととなった。合同就職説明会は5年目となるが参加者が増えず、なかなか就職に結びついていない。広報活動への工夫が必要である。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：看護と介護に必要な心理学 講師：品川博二氏	日時：7/28(木)13：30～16：30 場所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：62名
	第2回研修会 テーマ：グリーンケア 講師：手渡和子氏	日時：11/16(木)13：30～17：00 場所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：41名
	第3回研修会 テーマ：看護研究発表（発表5施設） 講師：篠原良子氏	日時：H30.1/18(木)13：00～17：00 場所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：49名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/13(土)10：30～16：00 場所：茂原ショッピングプラザ「アスモ」 参加者：495名
	まちの保健室（常設型） 毎月第4(土) 時間：11：00～15：00	日時：6/24、7/22、9/23、10/28、 11/25 場所：茂原ショッピングプラザ「アスモ」2F 参加者：75名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：アスモ夏祭り	日時：8/19(土)14：30～19：00 場所：茂原ショッピングプラザ「アスモ」屋外テント内 参加者：132名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計6回)	日時：4/20、6/15、7/28、10/19、 1/18、2/7
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/15(木)15：00～17：00 場所：公立長生病院 参加数：8施設9名
	第2回連絡会	日時：H30.2/7(水)15：00～17：00 場所：公立長生病院 参加数：8施設8名
総括		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：医療安全担当者地区交流会 講師：鈴木真氏	日 時：7/28(金)13：30～16：30 場 所：君津中央病院4階講堂 参加者：67名
	第2回研修会 テーマ：エンゼルケア 講師：廣瀬真紀子氏	日 時：11/2(木)13：30～15：30 場 所：君津中央病院4階講堂 参加者：87名
	第3回研修会 テーマ：看護研究発表会 講師：平山眞理子氏	日 時：2/9(金)14：00～16：00 場 所：君津中央病院4階講堂 参加者：54名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/13(土)10：30～15：00 場 所：イオンモール富津 参加者：595名
	まちの保健室（常設型） 毎月第1(土) 時 間：13：30～16：00	日 時：6/3、7/1、8/5、9/2、11/4、12/2、1/6 場 所：イオンモール富津 参加者：203名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：君津健康と福祉のふれあいまつり	日 時：10/21(土)10：00～14：30 場 所：君津市健康福祉センター 参加者：751名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計6回)	日 時：7/3、9/8、12/15、1/12、2/23 4/20
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：7/3(月)15：00～16：00 場 所：君津中央病院 参加数：14施設16名
	第2回連絡会	日 時：1/12(金)14：00～16：00 場 所：君津中央病院 参加数：13施設15名
<p>総 括 今年度は、研修会全て好評を得ており第1回目は看護協会協力の下、前年度と同様に多職種で集まることができ、チームで医療安全を高めていく事の大切さを学ぶ機会となった。第2回目のエンゼルケアについては、関心度が高く、非会員の参加も多かった。当地域では、大きい施設が少ない為看護研究発表の場がなく、研究を自ら発表する事が少ない。当部会での発表の場は忙しい業務の中発表する事は負担でもあるが、自らのスキルupにもつながっている。参加者には業務の見直し、新しい知識の構築につながった等、満足度は高かったと思います。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題) 地域部会役員を担う施設が決まってきたが、顔の見える関係づくりには地域にとっては必要不可欠でありできるだけ参加したいと思っている。ただ、会長、会計の負担は大変である為、受けて貰える施設が少ないのはかわらず、会長の負担軽減を図り、スムーズな運用をしていきたい。まちの保健室は、開催場所、部所をかえることで少しずつのびてきている。来年度再度傾向を見つつ、検討していきたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：臨死の患者のケア 講師：山口春海氏	日時：9/30(土)13：30～15：00 場所：館山市地域包括支援センター たてやま 参加者：33名
	第2回研修会 テーマ：医療安全担当者地区交流会 講師：鈴木真氏	日時：11/18(土)13：00～16：30 場所：鴨川市ふれあいセンター 参加者：30名
	第3回研修会 テーマ：看護研究発表3席・ワークライフバランスの推進 講師：中島恵美子氏 京谷みよ子氏 山田みどり氏	日時：2/3(土)13：15～16：00 場所：安房医療福祉専門学校 小池ホール 参加者：40名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/13(土)11：00～15：00 場所：イオンタウン館山 コミュニティホール前 参加者：304名
	まちの保健室（常設型）	日時：7/1、7/29、10/7、10/28 場所：イオンタウン館山・ベイシア鴨川 参加者：82名
	進路相談等 進路ガイダンス	日時：5/15、7/6、2/26 安房高校、文理開成高校、館山総合高校 参加者：30名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会(計7回)	日時：4/21、5/13、6/28、8/16、 11/18、12/1、2/21
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/28(水)13：30～15：00 場所：医療法人明星会 東条病院会議室 参加数：10施設19名
	第2回連絡会	日時：2/21(水)13：30～15：00 場所：医療法人明星会 東条病院会議室 参加数：14施設21名
5 その他、地区部会活動	看護師派遣事業	参加数：14施設34名
<p>総括 今年度の事業は大きな問題なく終了した。昨年度まで実施していた合同就職説明会は来場者が少なかった為、今年度は実施しなかった。まちの保健室は鴨川の実施場所をイオン鴨川からベイシア鴨川に変更してみたが、参加者の数は昨年と変わらなかった。来年度は検討する。館山は7月血管年齢、10月物忘れチェックの測定器を借用しやってよかったとの参加者の声が聞かれた。来年度も引き続き測定器を借用したい。役員会は7回に増やしてみたが特に問題無かった為、来年度も7回で実施する予定。研修会時には、非会員に入会案内を配布した。、会員増に繋がれたらと思う。</p>		

平成29年度地区部会会計執行状況表

30.3.31

(単位 円)

	地区部会	収入額	上半期 支出額	下半期 支出額	年間支出額	残額	執行率	銀行利息
1	千 葉	359,200	150,119	70,765	220,884	138,316	61.5%	0
2	市 原	368,780	194,888	86,265	281,153	87,627	76.2%	1
3	船 橋	261,000	144,569	104,839	249,408	11,592	95.6%	0
4	市 川	327,800	210,680	100,579	311,259	16,541	95.0%	1
5	松 戸	237,000	72,560	46,800	119,360	117,640	50.4%	0
6	東 葛	305,300	91,122	89,415	180,537	124,763	59.1%	0
7	印 旛	284,100	104,185	74,893	179,078	105,022	63.0%	0
8	利 根	259,800	131,477	58,791	190,268	69,532	73.2%	0
9	山 武	317,400	107,033	88,899	195,932	121,468	61.7%	0
10	長 夷	385,500	191,315	51,475	242,790	142,710	63.0%	0
11	君 津	261,000	68,178	153,782	221,960	39,040	85.0%	0
12	安 房	344,400	136,567	77,557	214,124	130,276	62.2%	0
	計	3,711,280	1,602,693	1,004,060	2,606,753	1,104,527	70.2%	2

# 要 望 書

平成29年 8 月 7 日

千葉県知事 森田健作 様

公益社団法人 千葉県看護協会  
会 長 星 野 恵美子

団塊世代が全て75歳以上となり、医療・介護ニーズが増大する2025年まで、僅か8年となりました。2018年の4月には、診療報酬と介護報酬の同時改定、さらに、第7次医療計画と介護保険事業計画の同時策定が予定され、新たな医療費適正化計画の実施など、2018年度には医療制度に係る諸制度が大きく変わり、今まさに医療・介護・福祉を取り巻く状況は「変革の時」を迎えています。こうした中、千葉県においては、昨年度から地域医療構想がスタートし、地域に応じた取組が徐々に進められています。しかしながら地域包括ケアの推進は、市町村によってその進捗にかなりの開きも見受けられます。

一方、看護界においては、2015年に看護職がこれまで以上に裁量をもって能力を発揮できるよう「特定行為に係る研修制度」が創設・制度化され、看護職の役割が拡大されました。本研修は2年間で全国583名が修了し、今後医療現場での活躍が期待されるところです。また、ますます複雑・多様化、高度化する患者等のニーズに対応するため、看護基礎教育4年制化の実現に向けた要望が日本看護協会から国へ提出されました。

こうした大きな変革の時代に、これからの看護職が直面する大きな課題は、2025年をどう乗り越えるか、その後をどう対応していくか、です。療養の場が「病院から在宅へ」と移行する中、本協会としては、まず看護職の確保・定着のための新たな戦略を開発・実践し、その成果を踏まえ、地に足がついた基盤づくりを進めます。さらに、医療と生活の視点を併せもち、臨床と地域を強固につなげる役割をもつ看護職が、地域包括ケアの要となって施策を実践していけるよう、地域資源を活用した様々な事業に取り組みます。その上で実践結果を評価し、さらに実効性の高い事業に挑み続けていきたいと考えます。そのためには、組織を超えた多職種との協働、連携が不可欠だと考えます。

地域包括ケア時代の看護職は、医療・看護・介護・福祉の変革に主体的に向き合い、挑んでいく姿勢、実践が期待されています。

以上のことから、平成30年度予算案の編成に当たっては、以下の事項について御配慮賜りますよう、要望いたします。

# 要 望 事 項

## I 2025年を見据えた看護職の定着・確保対策の推進

人口10万対の看護職数は全国ワースト3位、2025年には最大1万5千人の看護職不足が推計されている本県では、看護職の定着・確保対策は喫緊の課題である。

2015年10月には離職看護職のナースセンターへの届出制度(努力義務)が開始され、看護職を潜在しない・させない対策の強化が図られた。これを受け看護学生の確保から定着までの支援の強化として、実効性の高い戦略を開発し実践していく。

よって、質の高い看護職の養成・確保、看護職が働き続けられる環境づくり、看護職の魅力の発信等広報戦略について支援されたい。

## II 地域包括ケアシステムの構築

少子超高齢社会を背景に増え続ける医療・介護のニーズに対応するためには、地域の実情に応じた地域包括ケアの推進が必要である。そのためには不足している訪問看護師の育成・確保、臨床看護師と訪問看護師との看看連携の強化、医療的ケア児や精神障がい者の退院支援システムの構築、多職種との連携による支援（チームケア）の組織化を進めていく。

よって、地域包括ケアの推進に係る人材育成、看看連携、医療的ケア児や精神障がい者等退院支援システムの構築、多職種連携づくりについて支援されたい。

## III 安全・安心な出産環境の確保

少子化が進む中、助産師が専門性を発揮し、安全な妊娠・出産、子育てのできる環境を整備することは喫緊の課題である。こうした中、院内助産及び助産師外来、産後ケア体制を整備し、妊産婦指導の充実及び分娩・産褥期への適切な関わりが求められている。

よって、助産師の適正配置及び確保を図られたい。

## IV 保健師の資質の向上と体制整備

今般、「保健師に係る研修の在り方等に関する検討会」の最終まとめが厚生労働省から発表され、地方公共団体に働く保健師のキャリアラダーが示された。保健師には、地域包括ケアシステムの構築の牽引者としての役割はもとより、これまで以上に母子や高齢者など地域住民の健康の保持増進に取り組むことや、多機関・多職種との連携の推進・協働が求められている。

よって、地域における保健師の保健活動が、より効果的かつ効率的に推進できるよう、保健師の資質の向上と統括的保健師の配置への取り組みを強化されたい。

## V 医療安全対策の推進

医療事故の再発防止を目的とした医療事故調査制度が、平成27年10月からスタートした。医療安全対策の推進は、県民に安全で質の高い看護を提供するとともに、県民と医療者との信頼関係の醸成にもつながり、看護職の定着・確保にも大きな影響を与える。

よって、各医療機関における医療安全推進体制の強化や医療安全対策への組織的な取り組みについて支援されたい。

## Ⅵ 夜間救急診療の適正利用について

緊急性の高い急病の患者への治療として開設されている夜間救急診療について、明らかに軽症の人が昼間の診療時間は混んで待ち時間が長い等の理由で夜間の救急診療を利用する人が増えており、緊急性の高い患者への治療に支障をきたしている。

よって、夜間救急診療の適正利用について、県民への啓発をお願いしたい。

## Ⅶ 国への要望

県として、以下の事項について国への要望をお願いしたい。

- 1 准看護師制度の廃止及び養成の停止について
- 2 訪問看護師の処遇改善及び診療報酬の適正評価について
- 3 看護師等養成所の運営に関する指導要領の一部改正について  
(専任教員の基本定数の見直し)



## 要 望 事 項 詳 細

### I 2025年を見据えた看護職の定着・確保対策の推進

人口10万対の看護職数は全国ワースト3位、2025年には最大1万5千人の看護職不足が推計されている本県では、看護職の定着・確保対策は喫緊の課題である。

2015年10月には離職看護職のナースセンターへの届出制度(努力義務)が開始され、看護職を潜在しない・させない対策の強化が図られた。これを受け看護学生の確保から定着までの支援の強化として、実効性の高い戦略を開発し実践していく。

よって、質の高い看護職の養成・確保、看護職が働き続けられる環境づくり、看護職の魅力の発信等広報戦略について支援されたい。

#### 1 看護職の確保の推進について

##### (1) 千葉県保健師等修学資金貸付制度の再検討

看護学生の修学を容易にし、県内における看護職の確保及び質の向上に資することを目的とした修学資金の貸付によって、看護学生及び看護大学院生が安心して勉学に集中できるよう、以下の事項について実施されたい。

ア 貸付額の増額

イ 県内の看護師等学校養成所の学生に対する対象者数の拡大

ウ 公立・私立の貸付額の格差是正

##### (2) 看護師等学校養成所及び実習施設における臨地実習体制の整備

看護師等学校養成所において看護実践を重視した基礎教育を実施するためには、専任教員及び実習指導者の質・量の確保が不可欠である。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア 看護教育の質向上を図るため、計画的な看護教員の養成

イ 臨床実習指導者講習会受講者の定員と開催回数の増

ウ 看護学生実習受け入れ施設への助成

(特に、訪問看護ステーション、小規模病院等)

##### (3) 専門分野における質の高い看護師の育成と処遇

がん、糖尿病、認知症、救急看護、訪問看護等に精通した専門看護師や認定看護師、特定行為の研修制度の受講者の活用は、専門性の高い看護を県民に提供するとともに、他の看護職の確保や離職防止に繋がっている。

よって、専門看護師及び認定看護師、特定行為の研修制度の資格取得に係る奨学資金を創設されたい。

##### (4) 千葉県立保健医療大学における定員の増員と大学院の設置

看護職の役割拡大や専門性の向上等、社会の期待に応える看護職を確保するために以下の事項について早期に実施されたい。

ア 看護学科の1学年定員の増員

イ 大学院看護学研究科の設置

##### (5) 看護基礎教育4年制化を見据えた体制整備への支援

高齢社会の進展、医療の高度化・複雑化、在院日数の短縮化の進行等で看護師には、短期間の入院で集中的に質の高い医療・看護を提供することが求められている。さらに今後、地域包括ケアにおいて病院完結型から地域完結型医療への転換を進める要となるのは看護職であり、急性期医療から在宅医療までのそれぞれ

の場で、タイムリーに的確な医療・看護を提供するためには、広範で、多面的な医療知識が求められる。さらに、生活の質の視点を持って患者を支える役割を果たすなど、活動内容は多様化・高度化が求められている。それらに見合った教育内容の追加も必要である。

よって、看護基礎教育の教育内容の追加及び教育時間の延長のため、教育年限4年制化の実現を見据え、その準備のための専任教員数、学生増に伴う教室の確保等、体制整備への準備について支援されたい。

(6) 准看護師の教育環境確保と進学コースへの養成維持

准看護師養成停止が実現するまでの間は、准看護師養成校の質の確保、並びに県立看護専門学校等、2年課程の養成は存続されたい。

(7) 広報活動の強化

県内の各分野で活躍する看護職の働く姿、例えば「看護師という選択」等を連載する等、マスメディアを活用した広報や、読者数が多い県民だよりへの掲載、県民の身近にある市町村広報への掲載依頼等、県民が生活する中で目に留まり、継続的に県民に浸透できるような広報戦略により、看護職の志望者を増やす対策を講じられたい。

## 2 県内就業の促進と働き続けられる環境づくりについて

(1) 看護職のワーク・ライフ・バランスの推進

看護の現場では、夜勤・交代制勤務等の労働負荷に加えて、時間外勤務が常態化しているなど、厳しい労働環境が続いており、仕事と家庭の両立が困難となった看護職が多数離職している現状にある。ワーク・ライフ・バランスを踏まえた働き続けられる環境づくりが喫緊の課題である。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア 医療勤務環境改善支援センターのさらなる推進

イ 院内保育所及び学童保育の設置や運営への助成の拡充、保育時間や学童保育年齢の延長等、柔軟に活用できる体制の確保、病児保育、病後児保育等地域のニーズにあった保育体制の整備について、市町村への働きかけの強化及び運営補助等の支援

(2) ナースセンター事業の充実強化

平成27年10月からスタートした離職看護職のナースセンターへの届出制度は2年が経過しようとしている。本センターも復職支援の強化として就業相談推進アドバイザーを4名雇用し、復職者を増やすためのさまざまな戦略を進め、徐々にその成果を上げてきている。また、平成29年度は日本看護協会の「地域需要に基づく看護職確保の推進試行事業」に参画し、新しい戦略を開発しつつ、その強化を図っているところである。

よって、復職支援のさらなる促進に向けて、以下の事項について支援されたい。

ア 就業相談推進アドバイザーの活動費等への継続支援

(求人施設訪問、地域特性に応じた再就業支援の研究・開発)

イ 職場復帰のための継続的な研修会(退職前後の看護職を対象とした研修)への支援

ウ 地域における再就業技術講習会及び合同就職説明会開催への支援

(3) 質の高い看護を提供するための卒後研修体制の整備

いつでも、どこにいても県民が質の高い看護を受けられるよう、全ての看護職には生涯を通じて、その専門性を研鑽していくことが求められる。そのためには生涯にわたり質の高い研修を継続的に受けられ体制整備が必要である。

よって、以下の事項について、支援されたい。

ア 看護職の卒後研修に係る費用への助成

イ 県立看護大学に看護職の卒後研修センターの開設

#### (4) 安心・安全な職場づくり

近年、医療機関や介護関連施設、訪問看護の現場で、看護職が患者やその家族から受ける暴言や脅迫、セクシャルハラスメント等が増えてきており、看護職の心身に大きな影響を与え、安全で質の高い看護の提供の妨げになっている。こうした事態に対し、施設によっては対策マニュアルを作成したり、職員間や職場で対策について確認・共有する等の措置をとっているものの、施設内暴力が看護職の離職につながっている現状もある。

よって、医療機関等の施設において、暴力対策が図られるよう以下の事項について支援されたい。

ア 医療メディエーターの普及(配置)

イ 院内暴力等への体制整備等への指導

## II 地域包括ケアシステムの構築

少子超高齢社会を背景に増え続ける医療・介護のニーズに対応するためには、地域の実情に応じた地域包括ケアの推進が必要である。そのためには不足している訪問看護師の育成・確保、臨床看護師と訪問看護師との看看連携の強化、医療的ケア児や障がい者の退院支援システムの構築、多職種との連携による支援（チームケア）の組織化を進めていく必要がある。

よって、地域包括ケアの推進に係る人材育成、看看連携、医療的ケア児や障がい者等退院支援システムの構築、多職種連携づくりについて支援されたい。

### 1 訪問看護の充実・強化について

千葉県における人口10万対の訪問看護ステーション数は4.5(全国45位)となっており、在宅療養を希望する、或いは在宅療養を選択せざるを得ない県民の思いに応えられる状況には至っていない。訪問看護師の確保に向け、以下の支援を強化及び実施されたい。

ア 訪問看護実習受け入れ体制の整備

イ 訪問看護師の確保・育成

ウ 訪問看護ステーションにおける現任教育とその体制整備にかかる支援の強化

エ 訪問看護ステーション開設後に離職や子育て等により、人員要件を満たさない事態が発生した場合の一定期間の経過措置

### 2 地域包括ケアの推進・強化について

少子超高齢社会の進展によって、長期療養を必要とする医療的ケア児や、認知症、精神障がい者等、医療・介護サービスの両方を必要とする県民はますます増加する傾向にある。今後は、地域単位で、働く場を越えた看護職同士の連携をベースに、その連携を多職種へと拡大し、支援ネットワークへと発展させていくことが求められる。

よって、以下の事項について支援されたい。

ア 地域包括ケア研修会の開催

イ 地域における看看連携、看看ケアマネ等連携の推進

ウ 医療的ケア児の退院調整システムの構築への支援

エ 高齢者・障がい者等退院調整システム構築への支援

オ 精神障がい者在宅療養支援システムの構築

### Ⅲ 安全・安心な出産環境の確保

少子化が進む中、助産師が専門性を発揮し、安全な妊娠・出産、子育てのできる環境を整備することは喫緊の課題である。こうした中、院内助産及び助産師外来、産後ケア体制を整備し、妊産婦指導の充実及び分娩・産褥期への適切な関わりが求められている。

よって、助産師の適正配置及び確保を図りたい。

#### 1 助産師の実践能力の向上のための研修の充実について

全ての、妊産婦と新生児及びその家族の健康な生活の実現に貢献し、助産師として質の高い専門性のあるケアを提供するために、平成27年度から助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)の認証制度が開始された。クリニカルラダーを普及し、助産師実践能力を習熟させ、専門性を発揮するために必要な研修や、助産実践能力を維持し、継続していくための研修を支援されたい。

#### 2 院内助産及び助産師外来整備と相まった人材確保への支援について

人口10万対助産師数は全国ワースト3位である。院内助産及び助産師外来を整備し、質の高い助産ケアを提供し、安全・安心な出産環境を整備することは助産師数の確保にもつながるものである。出産環境の整備と相まって次世代育成を支える助産師の養成数の確保を図りたい。

#### 3 産後ケアの充実について

分娩後には、妊娠や分娩によってホルモンバランス等の変調に伴い、心身ともに不安定になりやすく、妊娠前の状態に戻るまでには一定の期間が必要となる。そのため、母親になった女性の心身を癒し、親子の愛情関係を形成し、母親としての自立を促し社会復帰への援助を行う産後ケアは、助産師にとっても重要な支援となる。現在、市町村において産後ケア事業が展開されているが、事業対象や内容や自己負担額等、市町村格差があり、なかなかその恩恵を受けられない母親もいる。

よって、県内のどこにいても、必要な母親には産後ケアが受けられる体制の整備について、県として市町村へ要請されるようお願いしたい。

#### 4 助産学実習及び母性看護学実習の適切な環境整備について

助産師学生及び看護学生を受け入れている全ての医療機関等に対して、実習環境の充実に向けて、学生の待機室・宿泊施設の整備に要する経費の支援をお願いしたい。また、有能な助産師を育てるには、実践を学ぶために適切な実習環境が必須である。実習の現場では実際の実務と実習指導を兼務しており、効果的な実習指導が受けにくい現状があるため、専従の臨床実習指導者の確保が必要である、特に県内で分娩件数が多い診療所においてはなおさらである。そこで、実習環境整備のため、臨床実習指導者等の教育担当者の配置を併せて支援されたい。

### Ⅳ 保健師の資質の向上と体制整備

今般、「保健師に係る研修の在り方等に関する検討会」の最終とりまとめが、厚生労働省から発表され、地方公共団体に働く保健師のキャリアラダーが示された。保健師には、地域包括ケアシステム体制構築の牽引者としての役割はもとより、これまで以上に母子から高齢者まで地域住民の健康の保持・増進に取組むことや、多機関・多職種との連携の推進・協働が求められている。

よって、地域における保健師の保健活動が、より効果的かつ効率的に推進できるよう、保健師の資質の向上と統括的保健師の配置への取り組みを強化されたい。

## 1 保健師のキャリア形成を意識した現任教育体制の推進について

今般、保健師に係る研修のあり方等に関する検討会報告では、「専門的能力に係るキャリアラダー」と「管理職保健師に向けた能力に係るキャリアラダー」の2つのキャリアラダーが示されている。よって、これらの視点での現任教育体制の整備を実行されたい。

## 2 統括的な役割を担う保健師の配置推進について

保健師の活動領域が拡大し分散配置が進む中、地域や住民の健康課題を踏まえた効果的な保健活動を推進する観点から、市町村等に対し組織横断的に調整、支援し、保健師活動と人材育成について統括的な役割を担う保健師の育成・配置と継続的な確保の助言及び支援をされたい。

## V 医療安全対策の推進

医療事故の再発防止を目的とした医療事故調査制度が、平成27年10月からスタートした。医療安全対策の推進は、県民に安全で質の高い看護を提供するとともに、県民と医療者との信頼関係の醸成にもつながり、看護職の定着・確保にも大きな影響を与える。

よって、各医療機関における医療安全推進体制の強化や医療安全対策への組織的な取組みについて支援されたい。

## 1 各医療機関における医療安全推進体制の強化について

医療事故は様々な要因が関係しており、職種や立場を超えた組織的な医療安全対策が必要であり、そのため医療機関に対して専従の医療安全管理者の配置を指導されたい。

## 2 医療安全対策への組織的な取組みへの支援について

本協会は、医療従事者及び県民への医療安全の普及を目的として、「医療安全大会」や「医療安全管理者の育成」、地域における「医療安全地区担当者交流会」等を実施している。実施に当たっては昨年度からスタートした医療事故調査制度等の内容を取り入れ、看護職以外の多職種も参画できるよう働きかけることとしている。県として県内の医療機関等への積極的な働きかけと、地域における「医療安全地区担当者交流会」等を支援されたい。

## VI 夜間救急診療の適正利用について

緊急性の高い急病の患者への治療として開設されている夜間救急診療について、明らかに軽症の人が昼間の診療時間は混んで待ち時間が長い等の理由で夜間の救急診療を利用する人が増えており、緊急性の高い患者への治療に支障をきたしている。

よって、夜間救急診療の適正利用について、県民への啓発をお願いしたい。

## VII 国への要望

- 1 准看護師制度の廃止及び養成の停止について
- 2 訪問看護師の処遇改善及び診療報酬の適正評価について
- 3 看護師等養成所の運営に関する指導要領の一部改正について  
(専任教員の基本定数の見直し)

## 平成29年度 県・市町村及び関係団体の委員等受託状況一覧

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
君津中央病院企業団運営委員会	委員	会長	星野 恵美子
健康ちば地域・職域連携推進協議会	委員	会長	星野 恵美子
こども病院運営懇話会委員	委員	会長	星野 恵美子
障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり推進会	委員	会長	星野 恵美子
地域医療機能推進機構本部研修センター認定看護管理者教育課程教員会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県医療審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県介護予防市町村支援検討会議	構成員	会長	星野 恵美子
千葉県看護連盟	顧問	会長	星野 恵美子
千葉県がん対策審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県公衆衛生協会	理事	会長	星野 恵美子
千葉県国民保護協議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県在宅医療推進連絡協議会	副会長	会長	星野 恵美子
千葉県社会福祉協議会	評議員	会長	星野 恵美子
千葉県周産期医療審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県身体障害者福祉事業団	理事	会長	星野 恵美子
千葉県精神保健福祉協議会	理事	会長	星野 恵美子
千葉県男女共同参画推進懇話会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県歯・口腔保健審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県プライマリ・ケア研究会世話人会	顧問	会長	星野 恵美子
千葉県防災会議	委員	会長	星野 恵美子
ちば県民保健予防財団	理事	会長	星野 恵美子
千葉県立病院運営懇談会	委員	会長	星野 恵美子
千葉大学医学部附属病院有識者懇談会	委員	会長	星野 恵美子
千葉中央看護専門学校第三者学校評価委員会	委員	会長	星野 恵美子
東金九十九里地域医療センター評価委員会	委員	会長	星野 恵美子
特定非営利法人医療・福祉ネットワーク千葉	理事	会長	星野 恵美子
日本看護協会	理事	会長	星野 恵美子
認定看護師教育課程教員会委員	委員	会長	星野 恵美子
松戸市病院事業経営計画推進懇話会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県救急・災害医療審議会委員	委員	会長	星野 恵美子
千葉県立病院改革プラン検討委員会	委員	会長	星野 恵美子
千葉地域医療構想調整会議	委員	会長	星野 恵美子
千葉市地域保健医療協議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県社会福祉審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉市保健医療事業団	理事	会長	星野 恵美子
在宅医療スタートアップ支援事業審査会	委員	会長	星野 恵美子
関東地域の医療機関における電波利用推進協議会	構成員	会長	星野 恵美子

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
千葉県地域福祉支援計画策定・推進協議会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県医療介護総合確保促進会議	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県開発審査会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県保健師現任教育推進会議	委員	専務理事	澤田 いつ子
ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県開発審査会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県健康づくり推進協議会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉市病院運営委員会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉市防災会議	委員	専務理事	澤田 いつ子
ちば県民保健予防基金事業助成審査会	委員	専務理事	澤田 いつ子
公益財団法人千葉ヘルス財団理事会	理事	専務理事	澤田 いつ子
千葉県後期高齢者医療広域連合懇談会	委員	専務理事	澤田 いつ子
ナースセンター事業運営に関する検討委員会	委員	専務理事	澤田 いつ子
千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営会議	委員	常任理事	福留 浩子
千葉県福祉人材センター運営委員会	委員	常任理事	福留 浩子
千葉県要保護児童対策委員会	委員	常任理事	福留 浩子
千葉市在宅医療推進連絡協議会	委員	会長	福留 浩子
千葉市社会福祉審議会	委員	常任理事	福留 浩子
船橋市介護保険事業運営協議会	委員	常任理事	福留 浩子
公益財団法人千葉ヘルス財団企画委員会	委員	常任理事	福留 浩子
千葉県国民保護協議会	幹事	常任理事	福留 浩子
千葉市保健所運営協議会	委員	常任理事	福留 浩子
千葉県総合支援協議会療育専門部会	委員	常任理事	福留 浩子
千葉いのちの電話等評議会	評議員	常任理事	寺口 恵子
千葉県プライマリ・ケア研究会世話人会	世話人	常任理事	寺口 恵子
千葉県地域リハビリテーション協議会	協議会員	常任理事	寺口 恵子
千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター 認定看護師教育課程(乳がん看護) 運営教員会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉県新型インフルエンザ等対策連絡会議専門部会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉県アレルギー疾患医療連絡協議会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉県医師会入退院時支援推進委員会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉県看護連盟	監事	常任理事	寺口 恵子
千葉市立海浜病院地域医療支援病院運営委員会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉市立青葉病院地域医療支援病院運営委員会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉県国民保護協議会	幹事	常任理事	寺口 恵子
「千葉県地域生活連携シート」改訂に係るワーキンググループ	委員	常任理事	寺口 恵子
東邦大学健康科学部生命倫理委員会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉市青葉看護専門学校カリキュラム検討委員会・自己評価委員会	委員	常任理事	寺口 恵子
日本プライマリケア連合学会関東甲信越ブロック地方会	委員	常任理事	寺口 恵子
千葉市要保護児対策及びDV防止地域協議会	委員	千葉県地区長	中島 恵美子
千葉地域リハビリテーション連絡協議会	委員	千葉県地区長	中島 恵美子
ちばアクアラインマラソン実行委員会専門委員会	委員	理事	小賀坂 好子
市原健康福祉センター運営協議会	委員	市原地区長	青田 孝子
市原市消防委員会	委員	市原地区長	青田 孝子
市原市地域包括支援センター運営委員会	委員	市原地区長	青田 孝子

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役 職 名	協 会 職	氏 名
市原市保健福祉懇話会	委 員	理 事	小賀坂 好 子
市原市防災会議	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	東 則 子
市原市国民保護協議会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	東 則 子
市原地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	東 則 子
市原市在宅医療・介護連携推進会議	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 幹 事	石 津 三 恵 子
市原市健康づくり協議会	委 員	市 副 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
千葉県感染症対策審議会専門委員会	委 員	千 葉 県 看 護 協 会 医 療 安 全 委 員 会 委 員 長	小賀坂 好 子
船橋市医療安全推進委員会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 員	西 方 恭 子
習志野健康福祉センター運営協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 長	佐々木 悦 子
習志野健康福祉センター地域健康危機管理推進会議	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 長	佐々木 悦 子
船橋市地域密着型サービス運営委員会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 長	佐々木 悦 子
船橋市地域包括支援センター運営協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 長	佐々木 悦 子
船橋市防災女性モニター会議	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 長	福 家 友 美 子
船橋市防災会議	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 幹 事	村 山 美 佐 子
船橋市国民保護協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 幹 事	村 山 美 佐 子
船橋市「市民とともに考える救急医療シンポジウム」実行委員会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 員	本 堂 雅 子
船橋市医療安全推進協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 員	三 浦 千 賀 子
船橋市医療安全推進協議会事例検討部会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 員	中 川 芳 江
船橋市地域災害医療対策会議	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 幹 事	村 山 美 佐 子
鎌ヶ谷市保健・医療・福祉問題協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 長	佐々木 悦 子
市川市国民保護協議会	委 員	市 川 地 区 地 区 部 会 長	鈴 木 た ま え
市川市防災会議	委 員	市 川 地 区 地 区 部 会 長	鈴 木 た ま え
市川健康福祉センター運営協議会	委 員	市 川 地 区 地 区 部 会 長	鈴 木 た ま え
松戸健康福祉センター運営協議会	委 員	松 戸 地 区 地 区 部 会 長	乾 久 美 子
東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	東 葛 地 区 地 区 部 会 長	山 下 ひ と み
流山市災害医療対策会議	委 員	東 葛 地 区 地 区 部 会 長	山 下 ひ と み
海匝健康福祉センター運営協議会	委 員	利 根 地 区 地 区 部 会 長	村 山 敦 子
山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	長 部 夷 地 区 地 区 部 会 長	倉 津 与 之 美
長生健康福祉センター運営協議会	委 員	長 部 夷 地 区 地 区 部 会 長	倉 津 与 之 美
木更津市男女共同参画推進委員会	委 員	君 津 地 区 地 区 部 会 幹 事	秦 野 康 子
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	小 坂 重 樹
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	福 井 み さ 江
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	酒 井 朋 子
千葉県介護支援専門員協議会	監 事	—	山 木 ま さ
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	—	白 石 美 奈 子
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	—	竹 蓋 佐 和 恵
船橋市保健・医療・福祉問題懇談会	委 員	—	荒 澤 恵 子
千葉県認知症対策推進協議会	委 員	—	村 田 香
千葉県認知症対策推進作業部会協議会	委 員	—	村 田 香
口腔機能管理（摂食嚥下機能等）支援事業カリキュラム策定推進委員会	委 員	—	白 坂 誉 子
千葉県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	委 員	W L B 推 進 ア ド バ イ グ ャ ー	山 田 み どり
千葉県がん対策審議会緩和ケア推進部会	専 門 委 員	ち ば 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 所 長	権 平 く み 子



平成29年度 各種団体の実施する行事への後援・協賛等実績一覧

30. 3. 31

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
1	地域医療構想と地域包括ケア講演会	市原市 市原健康福祉センター 他	4月	市原市
2	野田市 看護の日フェスタ	医療法人社団圭春会小張総合病院 キッコーマン株式会社キッコーマン総合病院 医療法人社団真療会野田病院	5月	野田市
3	第52回日本理学療法学会	日本理学療法協会	5月	千葉市
4	第16回「国際助産師の日」のつどい	千葉県助産師会	5月	習志野市
5	第22回小象の会生活習慣病予防治療フォーラム	NPO法人生活習慣病防止に 取り組む市民と医療の会	5月	千葉市
6	医療法人友康会開催「看護の日の行事」	医療法人友康会行徳中央 病院・行徳中央クリニック	5月	市川市
7	平成29年度歯と口の健康週間	千葉県 千葉県歯科医師会 他	6月	県内
8	第12回日本慢性看護学会学術集会	同学会	7月	東京都
9	第14回日本高齢者虐待防止学会全国大会	日本高齢者虐待防止学会	7月	松戸市
10	平成29年度「愛の血液助け合い運動」	千葉県 日本赤十字社千葉県支部 他	7月	県内
11	平成29年度第1回「福祉のしごと就職フェア・inちば」	千葉県社会福祉協議会 他	7月	千葉市
12	臓器移植推進出前講座	千葉県ヘルス財団	7月～ 3月	県内
13	第14回日本高齢者虐待防止学会全国大会（松戸大会）	同学会	7月	松戸市
14	佐倉市在宅医療介護研修会「様々な看取りのかたち」	佐倉市	8月・ 9月	佐倉市
15	日本家族看護学会第24回学術集会	同学会	9月	千葉市
16	第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	同大会	9月	千葉市
17	平成29年度がん予防展・がん講演会	千葉県 ちば県民保健予防財団 他	9月	佐倉市
18	市川リウマチナースセミナー	中外製薬㈱	9月	市川市
19	千葉県回復期リハビリテーション連携の会第7回全県大会	同大会	9月	千葉市
20	平成29年度在宅ケア研修会	千葉ヘルス財団	9月	千葉市
21	認知症啓発強化週間	千葉県医師会	9月	千葉市
22	医療技術研修事業「ハンズオンセミナー」	NPO法人千葉医師研修 支援ネットワーク	9月	千葉市
23	平成29年度千葉県栄養改善大会	同実行委員会	9月	千葉市
24	訪問介護フォーラム2017	訪問介護フォーラム 実行委員会	9月	千葉市
25	千葉緩和医療セミナー	テルモ株式会社 東関東支店	9月	佐倉市
26	第62回予防医学事業推進全国大会	ちば県民保健予防財団	10月	千葉市
27	第5回日本静脈経腸栄養学会関東甲信越支部学術集会	同学会・学術集会	10月	東京都

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
28	ワクチンを知って、子どもも大人も守ろう市民公開セミナー	予防接種を推進する会・ちば 他	10月	千葉市
29	第39回日本臨床栄養学会総会・協会総会他	日本臨床栄養学会・協会	10月	千葉市
30	第30回「腎臓病を考える会」	NPO法人千葉県腎臓病協議会	10月	千葉市
31	平成29年度「健康と福祉のふれあいまつり」	君津市	10月	君津市
32	千葉県地域生活連携シートに関する研修会	市原地域リハビリテーション広域支援センター	10月	市原市
33	臓器移植についての市民公開講座	千葉ヘルス財団	10月	千葉市
34	第14回「市民のための糖尿病教室」	千葉県糖尿病協会	11月	市原市
35	2017年度 第1回千葉県がんのリハビリテーション研修会	千葉県がんのリハビリテーション研修会実行委員会	11月	千葉市
36	平成29年度千葉県医師会医学会第18回学術大会	千葉県医師会	11月	千葉市
37	第3回市民公開講座「地域包括システムに向けて」	NPO法人一步一步	11月	千葉市
38	ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク 「いい歯のイベント2017」	千葉県歯科医師会	11月	千葉市
39	平成29年度第2回「福祉のしごと就職フェア・inちば」	千葉県社会福祉協議会	11月	千葉市
40	平成29年度「福祉人材就職面接会～介護就職デイ～」	千葉公共職業安定所	11月	千葉市
41	健康づくり栄養講座	千葉県栄養士会	11月	千葉市
42	平成29年度歯科衛生士大会	千葉県歯科衛生士会	11月	千葉市
43	千葉市医師会市民公開講座	千葉市医師会	11月	千葉市
44	秀明大学看護学部開設記念講演会&ワークショップ	秀明大学	11月	八千代市
45	平成29年度県民公開講座	千葉県鍼灸マッサージ師会	11月	千葉市
46	第66回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会	千葉県国民健康保険団体連合会 他	11月	千葉市
47	日本子ども虐待防止学会第23回学術集会ちば大会	日本子ども虐待防止学会	12月	千葉市
48	東関東ストーマリハビリテーション講習会	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 他	12月	千葉市
49	第21回千葉県学校保健学会年次大会	同大会	12月	千葉市
50	第31回ヘルシー船橋フェア	船橋市	1月	船橋市
51	平成29年度がん予防展・がん講演会inくじゅうくり99	千葉県	2月	九十九町
52	第23回小象の会生活習慣予防治療フォーラム	NPO法人生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会	2月	千葉市
53	第7回千葉緩和医療学会学術大会	千葉緩和医療学会	2月	鴨川市
54	平成29年度「女性の健康週間」市民公開講座	千葉県産科婦人科医学会	2月	千葉市
55	平成29年度電波の安全性に関する説明会	関東総合通信局	2月	千葉市
56	第19回千葉県作業療法士学会	千葉県作業療法士会	3月	木更津市
57	がん患者医科歯科連携講習会	千葉県歯科医師会	3月	千葉市
58	いちほら健倅まちづくりプラン市民公開講座	市原市	3月	市原市
59	スミセイ ウェルネス セミナー	(株)千葉日报社 (株)住友生命福祉文化財団	3月	千葉市
60	看護経済・政策学会 第30回研究会	看護経済・政策学会	3月	千葉市
61	第28回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会	千葉大学	3月	千葉市

# 名 誉 会 員

大 野 律 子

# 平成 29 年度 公益社団法人 千葉県看護協会 理事・監事名簿

平成29年6月20日現在

役 名	職種	任期	氏 名	所 属
会 長	看	1	星 野 恵 美 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会
副 会 長	看	1	石 渡 祥 子	成 田 赤 十 字 病 院
副 会 長	看	2	浅 野 美 知 恵	東 邦 大 学 健 康 科 学 部
専 務 理 事	保	2	澤 田 い つ 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会
常 任 理 事	保	1	福 留 浩 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会
常 任 理 事	看	1	寺 口 恵 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会
(保) 職 能 理 事	保	2	川 名 千 春	君 津 健 康 福 祉 セ ン タ ー
(助) 職 能 理 事	助	1	大 澤 豊 子	帝 京 平 成 大 学 健 康 医 療 ス ポ ー ツ 学 部 看 護 学 科
(看) 職 能 理 事 (領 域 I)	看	1	高 井 孝 子	千 葉 県 こ ど も 病 院
(看) 職 能 理 事 (領 域 II)	看	2	許 斐 玲 子	社 会 福 祉 法 人 双 樹 会 地 域 密 着 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム リ バ ー サ イ ド
理 事	保	2	小 賀 坂 好 子	帝 京 平 成 大 学 健 康 医 療 ス ポ ー ツ 学 部 看 護 学 科
理 事	助	2	増 渕 美 恵 子	日 本 医 科 大 学 千 葉 北 総 病 院
理 事	看	1	小 暮 美 子	国 保 小 見 川 総 合 病 院
理 事	看	1	伊 藤 恵 美	公 益 財 団 法 人 日 産 厚 生 会 佐 倉 厚 生 園 病 院
理 事	看	1	石 井 久 美 子	医 療 法 人 社 団 協 友 会 柏 厚 生 総 合 病 院
理 事	看	1	佐 塚 み さ 子	訪 問 看 護 サ ボ テ ン
理 事	看	1	伊 藤 淳 子	船 橋 市 立 医 療 セ ン タ ー
理 事	看	2	大 坂 美 穂	千 葉 県 立 佐 原 病 院
理 事	准	1	山 口 規 予	社 会 医 療 法 人 社 団 正 朋 会 宍 倉 病 院
監 事	-	2	飯 塚 忠 義	在 宅
監 事	保	1	松 永 敏 子	在 宅
監 事	看	2	石 井 崇 子	千 葉 県 病 院 局 経 営 管 理 課

平成29年度 理事・監事事務分掌

平成29年6月20日現在

分掌事務	委員会名等	理事・監事	常勤役員
組織運営	総会	石渡祥子	澤田いつ子
	理事会・業務運営会議	浅野美知恵	
	施設等会員代表者会	石井久美子	
	会員増促進委員会	伊藤淳子	福留浩子
	広報委員会	—	—
職能委員会活動	保健師職能委員会	川名千春	星野恵美子
	助産師職能委員会	大澤豊子	
	看護師職能委員会(領域Ⅰ)	高井孝子	
	看護師職能委員会(領域Ⅱ)	許斐玲子	
地区部会活動	千葉地区部会	寺口恵子	澤田いつ子
	市原地区部会	小賀坂好子	
	船橋地区部会	伊藤淳子	
	市川地区部会	福留浩子	
	松戸地区部会	佐塚みさ子	
	東葛地区部会	石井久美子	
	印旛地区部会	伊藤恵美	
	利根地区部会	小暮美子	
	山武地区部会	大坂美穂	
	長夷地区部会	増渕美恵子	
	君津地区部会	福留浩子	
	安房地区部会	寺口恵子	
	全 県 対 応	山口規予	
看護の資質の向上に関すること 生涯教育に関すること 看護研究学会に関すること	教育委員会	増渕美恵子	寺口恵子
人材の定着・確保に関すること 定着・確保に関すること (ナースセンター事業) 医療看護安全対策に関すること	労働環境改善委員会 医療安全委員会	伊藤恵美	寺口恵子
		小賀坂好子	福留浩子
訪問看護の推進に関すること		佐塚みさ子	寺口恵子
健康・福祉の増進に関すること 保健知識の普及に関すること 災害救護対策に関すること		大坂美穂	福留浩子
		小暮美子	澤田いつ子
調査研究・看護制度に関すること		—	澤田いつ子
ちば訪問看護ステーションに関すること		—	
(公社)日本看護協会関係	法人会 国際交流(ICN等) その他	石渡祥子 浅野美知恵	星野恵美子
	全国職能委員長会	川名千春 大澤豊子 高井孝子 許斐玲子	星野恵美子
監 査	財産・理事・職員の 業務執行状況の監査	飯塚忠義 松永敏子 石井崇子	澤田いつ子

# 職 能 委 員 会

平成29年6月20日現在

## 保健師職能委員会（7名）

氏 名	職種	役 職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
川 名 千 春	保	委員長	2	千葉県君津健康福祉センター	0436-21-6391	292-0832	木更津市新田3-4-34
河 野 好 美	保	委 員	1	浦安市健康福祉部高齢者福祉課 猫実地域包括支援センター	047-351-1111	279-0004	浦安市猫実1-1-1
吉 住 次 恵	保	委 員	1	一般財団法人 君津健康センター	0439-55-6849	299-1141	君津市君津1
雨 宮 有 子	保	委 員	2	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
平 塚 百合子	保	委 員	1	市原市保健センター	0436-23-1187	290-8502	市原市更級5-1-27
山 本 裕 香	保	委 員	2	千葉県市川健康福祉センター	047-377-1101	272-0023	市川市南八幡5-11-22
篠 崎 久 美	保	委 員	2	千葉県印旛健康福祉センター	043-483-1134	285-8520	佐倉市籾木仲田町8-1

## 助産師職能委員会（7名）

氏 名	職種	役 職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
大 澤 豊 子	助	委員長	1	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-9093	290-0192	市原市ちはら台西6-19 ちはら台キャンパス
根 岸 暢 子	助	委 員	2	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	047-384-8111	270-2251	松戸市金ヶ作107-1
小 野 真由美	助	委 員	1	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	260-8606	千葉市中央区椿森4-1-2
久 保 幸 代	助	委 員	1	学校法人鉄蕉館 亀田医療大学	04-7099-1211	296-0001	鴨川市横渚462
田 中 ひろ子	助	委 員	2	独立行政法人地域医療機能推 進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
溝 口 美 穂	助	委 員	2	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
宮 真由美	助	委 員	2	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1

## 看護師職能委員会(領域Ⅰ)（8名）

氏 名	職種	役 職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
高 井 孝 子	看	委員長	1	千葉県こども病院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1
薄 井 敏 憲	看	委 員	1	I MSグループ 医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	047-345-1111	270-0034	松戸市新松戸1-380
猪 俣 英 子	看	委 員	1	東京慈恵会医科大学附属柏病院	04-7164-1111	277-8567	柏市柏下163-1
高 瀬 峰 子	看	委 員	1	千葉県立佐原病院	0478-54-1231	287-0003	香取市佐原イ2285
関 江里子	看	委 員	2	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617
清 水 葉 子	看	委 員	2	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	047-473-1281	275-8580	習志野市泉町1-1-1
成 清 浩 子	看	委 員	2	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
森 岡 ひとみ	准	委 員	2	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2

領域Ⅰ：病院領域

看護師職能委員会(領域Ⅱ) (7名)

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
許 斐 玲 子	看	委員長	2	社会福祉法人双樹会 地域密着型 特別養護老人ホーム リバーサイド	043-310-6660	284-0042	四街道市小名木101-9
川 端 心	看	委員	1	介護老人保健施設 ロータスケアセンター	047-439-6011	273-0047	船橋市藤原5-23-1
窪 田 妙 子	看	委員	2	松戸ニッセイエデンの園	047-330-8270	270-2298	松戸市高塚新田123-1
竹 俣 幸 江	看	委員	1	医療法人社団愛友会 介護老人保健施設 ケアセンター習志野	047-453-5111	275-0025	習志野市秋津3-5-2
川 名 順 子	看	委員	1	社会福祉法人春陽会 ディアフレンス大宮	043-312-6377	264-0016	千葉県若葉区大宮町 2838-1
尾 崎 直 子	看	委員	2	訪問看護ステーションかがやき	043-231-1500	264-0006	千葉県若葉区小倉台 2-12-3
星 野 真理子	看	委員	2	介護老人保健施設 ハートケア市川	047-303-8222	272-0803	市川市奉免町59-2

領域Ⅱ：介護・福祉関係施設、在宅等領域

## 推 薦 委 員 会

平成29年6月20日現在

(7名)

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
生 駒 博 子	保	委員	1	千葉県海匠健康福祉センター 八日市場地域保健センター	0479-72-1281	289-2144	匝瑳市八日市場イ2119-1
下河邊 仁子	助	委員	1	東京歯科大 市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
神 明 直 美	看	委員	1	千葉県精神科医療センター	043-276-1361	261-0024	千葉県美浜区豊砂5
田 口 真由美	看	委員	1	公益財団法人柏市医療公社 柏市立柏病院	04-7134-2000	277-0825	柏市布施1-3
愛 川 由美子	看	委員	1	公益財団法人復光会 総武病院	047-422-2171	273-8540	船橋市市場3-3-1
須 田 峰 子	看	委員	1	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉県美浜区磯辺3-31-1
光 野 清 美	看	委員	1	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	273-0121	鎌ヶ谷市初富929-6

推薦順

# 常 任 委 員 会

平成29年6月20日現在

## 教育委員会（7名）

氏 名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
大 西 淳 子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 研 修 セ ン タ ー	047-495-7700	273-8566	船橋市海神町西1-1042-2
菅 谷 郁 子	1	国保旭中央病院 介護老人保健施設 シルバークエアセンター	0479-64-0222	289-2511	千葉県旭市イ1307
杉 本 知 子	1	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
夏 目 昌 信	1	訪問看護ステーションわたぼうし	0436-60-2122	299-0111	市原市姉崎466
増 渕 美 恵 子	1	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
丸 茂 美 智 子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 千 葉 病 院	043-261-2211	260-8710	千葉市中央区仁戸名町682
山 本 郁 子	1	千葉県健康福祉部 医療整備課 看 護 師 確 保 推 進 室	043-223-3885	260-8667	千葉市中央区市場町1-1

(50音順)

## 労働環境改善委員会（7名）

氏 名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
伊 藤 恵 美	1	公益財団法人日産厚生会 佐 倉 厚 生 園 病 院	043-484-2161	285-0025	佐倉市鐫木町320
坂 上 和 芳	1	千葉労働局 雇用環境・均等室	043-221-2307	260-8612	千葉市中央区中央4-11-1
高 木 康 子	1	千葉県立野田看護専門学校	04-7121-0222	278-0031	野田市中根316-1
辰 澤 智 恵	1	社会医療法人木下会 千 葉 西 総 合 病 院	047-384-8111	270-2251	松戸市金ヶ作107-1
轟 直 也	1	千葉県健康福祉部 医療整備課 看 護 師 確 保 推 進 室	043-223-3877	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
中 島 恵 美 子	1	医療法人社団誠馨会 総泉病院	043-237-5001	265-0073	千葉市若葉区更科町2592
山 田 み どり	1	公益社団法人 千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10

(50音順)

## 医療安全委員会（8名）

氏 名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
猪 野 茂 樹	1	千葉県健康福祉部 医療整備課	043-223-3884	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
畝 本 賜 男	1	医療法人 S H I O D A 塩 田 病 院	0470-73-1221	299-5235	勝浦市出水1221
小 賀 坂 好 子	1	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-9398	290-0192	市原市ちはら台西6-19 ちはら台キャンパス
高 橋 静 子	1	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
龍 野 一 郎	1	東邦大学医療センター 佐 倉 病 院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
三 浦 國 男	1	医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
山 内 典 子	1	医療法人社団保健会 谷 津 保 健 病 院	047-451-6000	275-0026	習志野市谷津4-6-16

(50音順)



広報委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
伊藤 淳子	1	船橋市立医療センター	047-438-3321	273-8588	船橋市金杉1-21-1
伊藤 久美子	1	東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
岡崎 加洋子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病 院	043-261-2211	260-8710	千葉市中央区仁戸名町682
小川 純子	1	淑徳大学 看護栄養学部	043-305-1881	260-8703	千葉市中央区仁戸名町673
小松 千代子	1	東京歯科大学市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
椎名 昭文	1	成田赤十字病院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
中岡 由美子	1	千葉市立青葉病院	043-227-1131	260-0852	千葉市中央区青葉町1273-2

(50音順)

会員増促進委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
石井 久美子	1	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617
岡田 明子	1	千葉市役所 美浜区役所保健福祉センター健康課	043-270-2280	261-8581	千葉県千葉市美浜区真砂 5-15-2
岡村 忍	1	公益社団法人地域医療振興協会 介護老人保健施設市川ゆうゆう	047-338-1910	272-0802	市川市柏井町4-229-4
柴田 恵子	1	東京女子医科大学 八千代医療センター	047-450-6000	276-8524	八千代市大和田新田477-96
古川 恭子	1	印旛健康福祉センター	043-483-1134	285-8520	佐倉市鐮木仲田町8-1
森 洋子	1	東邦大学佐倉看護専門学校	043-462-5820	285-0841	佐倉市下志津292-13
山口 直美	1	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21

(50音順)

## 特 別 委 員 会

認定看護管理者教育課程運営委員会（10名）

氏 名	所 属
吉 田 千 文	聖 路 加 国 際 大 学
野 地 有 子	千葉大学大学院看護学研究科附属 看護実践研究指導センター
伊 藤 隆 子	順天堂大学医療看護学部
石 渡 祥 子	成 田 赤 十 字 病 院
吉 川 淳 子	千葉大学医学部附属病院
藤 澤 里 子	千葉中央看護専門学校
米 崎 民 子	千葉県健康福祉部 医療整備課 看護師確保推進室
寺 口 恵 子	公益社団法人 千葉県看護協会
寺 島 正 子	公益社団法人 千葉県看護協会
吉 田 あや子	公益社団法人 千葉県看護協会

千葉県看護協会災害対策委員会（10名）

氏 名	所 属
石 井 美 恵 子	東 京 医 療 保 健 大 学
川 上 節 子	千葉県救急医療センター
小宮山 日登美	訪問看護ステーションひとみ
植 草 恵	日本医科大学千葉北総病院
仲 村 孝 一	千葉県済生会習志野病院
大 野 一 美	千葉県健康福祉部医療整備課
市 川 滋 子	千葉県健康福祉部健康づくり支援課
高 山 行 夫	船橋市保健所保健総務課
田 口 大	柏市保健福祉部保健福祉総務課
小 暮 美 子	千葉県看護協会 災害救護対策担当理事

千葉県ナースセンター運営委員会（12名）

氏 名	所 属
三 枝 奈 芳 紀	公益社団法人 千葉県医師会
福 田 和 正	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター
菊 地 薫	医療法人社団創造会 平和台病院
徳 重 敬 子	松戸ニッセイエデンの園
石 井 邦 子	千葉県立保健医療大学
橋 口 広 子	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター附属 千葉看護学校
田 中 一 成	千葉県健康福祉部 医療整備課 看護師確保推進室
村 上 英 輝	千葉県教育庁教育振興部指導課
藤 澤 俊 一	千葉労働局職業安定部職業安定課
星 野 恵 美 子	公益社団法人 千葉県看護協会
大 塚 玲 子	地方独立行政法人総合病院国保 旭 中 央 病 院
石 原 照 子	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター

## 地区部会役員

地区部会 役員名	千			葉			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	中島 恵美子	医療法人社団誠馨会 総 泉 病 院	043-237-5001	265-0073	千葉市若葉区更科町2592
副地区部会長	2	看	箱崎 恵理	千葉県こども病院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1
	1	看	手島 朋美	医療法人柏葉会 柏 戸 病 院	043-227-8366	260-8656	千葉市中央区長洲2-21-8
書記	2	看	上永吉 美代子	社会医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院	043-250-1228	263-0001	千葉市稲毛区長沼原町408
会計	1	看	三枝 初代	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	043-232-3691	264-0017	千葉市若葉区加曾利町 1835-1
幹事	1	看	澤田 正志	千葉県救急医療センター	043-279-2211	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-32-1
幹事	2	看	河北 るみ子	千葉市青葉看護専門学校	043-202-2030	260-0852	千葉市中央区青葉町 1273-5
幹事	1	看	稲葉 美知代	医療法人社団誠馨会 総 泉 病 院	043-237-5001	265-0073	千葉市若葉区更科町2592
幹事	2	看	細川 優子	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	260-8606	千葉市中央区椿森4-1-2

地区部会 役員名	市			原			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	東 則子	医療法人 鎗田病院	0436-21-1655	290-0056	市原市五井899
副地区部会長	2	看	青田 孝子	独立行政法人労働者健康安全機構 千葉労災病院	0436-74-1111	290-0003	市原市辰巳台東2-16
書記	2	看	竹中 敦子	千葉県立鶴舞看護専門学校	0436-88-3660	290-0512	市原市鶴舞565
会計	1	看	手島 裕子	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-9919	290-0192	市原市ちはら台西6-19
幹事	2	看	木崎 慎一	医療法人白百合会 市原鶴岡病院	0436-36-1511	290-0206	市原市新堀955
幹事	1	看	石津 三恵子	医療法人芙蓉会 五 井 病 院	0436-25-5151	290-0056	市原市五井5155
幹事	1	保	島田 奈美	市原市保健センター (子育てネウボラセンター)	0436-74-8875	290-8502	市原市更級5-1-27
幹事	2	看	條 香織	医療法人社団緑祐会 永 野 病 院	0436-95-3524	290-0221	市原市馬立802-2

地区部会 役員名	船			橋			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	佐々木 悦子	医療法人沖繩徳洲会 千葉徳洲会病院	047-466-7111	274-8503	船橋市高根台2-11-1
副地区部会長	1	助	市川 智子	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
書記	1	看	福家 友美子	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	047-473-1281	275-8580	習志野市泉町1-1-1
会計	1	看	山 寄 住 江	東京女子医科大学 八千代医療センター	047-450-6000	276-8524	八千代市大和田新田 477-96
幹事	2	保	吉田 留美子	習志野健康福祉センター	047-475-5153	275-0012	習志野市本大久保5-7-14
幹事	1	看	愛川 由美子	公益財団法人復光会 総 武 病 院	047-422-2171	273-8540	船橋市市場3-3-1
幹事	2	看	村山 美佐子	船橋市立医療センター	047-438-3321	273-8588	船橋市金杉1-21-1
幹事	1	看	荒澤 恵子	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	273-0121	鎌ヶ谷市初富929-6

地区部会 役員名	市 川						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	鈴木 たまえ	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	047-351-3101	279-0001	浦安市当代島3-4-32
副地区部会長	2	看	佐藤 江利子	市川市リハビリテーション病院	047-320-7111	272-0802	市川市柏井町4-229-4
書記	2	看	田中 初枝	了徳寺大学 健康科学部看護学科	047-382-2111	279-8567	浦安市明海5-8-1
会計	2	看	柴尾 裕加里	東京歯科大学市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
幹事	1	看	南村 京子	医療法人社団嵐川 大野中央病院	047-374-0011	272-0821	市川市下貝塚3-20-3
幹事	1	看	小久保 智子	IMSグループ 医療法人財団明理会 行徳総合病院	047-395-1151	272-0103	市川市本行徳5525-2
幹事	2	看	安藤 勇子	医療法人友康会 行徳中央病院	047-307-8321	272-0135	市川市日之出17-16
幹事	2	助	佐藤 弘美	順天堂大学医学部附属 浦安病院	047-353-3111	279-0021	浦安市富岡2-1-1

地区部会 役員名	松 戸						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	乾 久美子	医療法人社団誠馨会 新東京病院	047-711-8700	270-2232	松戸市和名ヶ谷1271
副地区部会長	1	看	喜瀬 はるみ	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
書記	1	看	花里 ゆか	医療法人社団誠馨会 新東京病院	047-711-8700	270-2232	松戸市和名ヶ谷1271
会計	2	看	神 尚子	日本大学松戸歯学部 付属病院	047-360-9587	271-8587	松戸市栄町西2-870-1
幹事	1	看	宝田 忠子	医療法人社団ときわ会 常盤平中央病院	047-387-4121	270-2261	松戸市常盤平6-1-8
幹事	2	看	小澤 美樹	医療法人社団弥生会 旭神経内科リハビリテーション病院	047-385-5566	270-0022	松戸市栗ヶ沢789-1
幹事	1	助	田中 且子	一般社団法人巨樹の会 松戸リハビリテーション病院	047-703-1555	270-2232	松戸市和名ヶ谷1009-1
幹事	2	看	田尻 雅子	松戸市立福祉医療センター 東松戸病院	047-391-5500	270-2222	松戸市高塚新田123-13

地区部会 役員名	東 葛						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	山下 ひとみ	医療法人社団愛友会 千葉愛友会記念病院	04-7159-1611	270-0161	流山市鱈ヶ崎1-1
副地区部会長	2	看	中村 美代子	医療法人社団柏水会 初石病院	04-7152-2251	277-0885	柏市西原7-6-1
書記	1	看	萩原 祐子	医療法人社団葵会 柏たなか病院	04-7131-2000	277-0803	柏市小青田70番地1 東65街区1
会計	2	保	藤浪 実江子	流山市保健センター	04-7154-0331	270-0121	流山市西初石4-1433-1
幹事	2	看	佐々木 郁子	慈恵柏看護専門学校	04-7167-9671	277-0004	柏市柏下163-1
幹事	2	看	鍋田 芳子	医療法人社団真療会 野田病院	04-7127-3200	270-0237	野田市中里1554-1
幹事	1	看	大森 孝子	医療法人社団天宣会 北柏リハビリ総合病院	04-7169-8000	277-0004	柏市柏下265
幹事	1	看	佐澤 夫佐好	医療法人社団康喜会 東葛辻仲病院	04-7184-9000	270-1168	我孫子市根戸946-1

地区部会 役員名	印			旛			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	高木智美	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院	043-486-1151	285-8765	佐倉市江原台2-36-2
副地区部会長	1	看	植草恵	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
書記	1	看	丸好美	医療法人鳳生会 総合医療センター成田病院	0476-22-1500	286-0845	成田市押畑896
会計	2	看	宮崎久美子	成田赤十字病院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
幹事	2	看	京谷みよ子	東邦大学医療センター 佐倉病院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
幹事	1	看	瀬瀬真砂美	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	043-486-1311	285-0014	佐倉市栄町20-4
幹事	1	保	出井美知子	印旛健康福祉センター	043-483-1135	285-8520	佐倉市竊木仲田町8-1
幹事	1	看	山本佐重子	独立行政法人国立病院機構 下志津病院	043-422-2511	284-0003	四街道市鹿渡934-5

地区部会 役員名	利			根			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	村山敦子	国保多古中央病院	0479-76-2211	289-2241	香取郡多古町多古388-1
副地区部会長	2	看	菅澤京子	千葉県立佐原病院	0478-54-1231	287-0003	香取市佐原イ2285
書記	2	看	北崎敏子	医療法人社団寿光会 栗源病院	0478-70-5121	287-0107	香取市助沢832-1
会計	1	看	小林千恵	国保匝瑳市民病院	0479-72-1525	289-2144	匝瑳市八日市場イ1304
幹事	1	看	守部雅美	地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院	0479-63-8111	289-2511	旭市イ1326
幹事	2	看	七五三忍	医療法人三省会 本多病院	0478-82-3181	289-0312	香取市本郷772
幹事	1	看	吉村靖子	一般財団法人銚子市医療公社 銚子市立病院	0479-23-0011	288-0031	銚子市前宿町597
幹事	1	保	山本優子	海匠健康福祉センター 八日市場地域保健センター	0479-72-1281	289-2144	匝瑳市八日市場イ2119-1

地区部会 役員名	山			武			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	石原照子	東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
副地区部会長	2	看	渡辺郁子	医療法人社団徳風会 高根病院	0479-77-1133	289-1608	山武郡芝山町岩山2308
書記	2	保	猪野美佐緒	東金市保健福祉センター	0475-50-1213	283-0005	東金市田間3-9-1
会計	1	看	山本昌衣子	大網白里市立国保大網病院	0475-72-1121	299-3221	大網白里市富田884-1
幹事	2	看	塚原信江	医療法人社団鎮誠会 季美の森リハビリテーション病院	0475-71-3366	299-3241	大網白里市季美の森南 1-30-1
幹事	2	看	嶋田啓子	医療法人静和会 浅井病院	0475-58-5000	283-8650	東金市家徳38-1
幹事	2	保	小川雅子	山武健康福祉センター	0475-54-0611	283-0802	東金市東金907-1
幹事	1	看	石橋明美	社会福祉法人みのりの村 特別養護老人ホーム海	0475-80-5010	289-1805	山武市蓮沼ニ5032

地区部会 役員名	長 夷						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	倉津 与之美	社会医療法人社団正朋会 倉病 院	0475-24-2171	297-0029	茂原市高師687
副地区部会長	2	看	亀田 日出子	医療法人SHIODA 塩田記念病院	0475-35-0099	297-0203	長生郡長柄町国府里550-1
書記	2	看	目良 朋子	いすみ医療センター	0470-86-2311	298-0123	いすみ市苅谷1177
会計	2	看	小原 雅俊	医療法人社団優仁会 鈴木神経科病院	0475-22-2211	297-0029	茂原市高師82
幹事	2	看	鈴木 栄子	介護老人保健施設睦沢の里	0475-43-1222	299-4423	長生郡睦沢町大上1150
幹事	1	看	池本 敦子	医療法人社団東光会 茂原中央病院	0475-24-1191	297-0035	茂原市下永吉796
幹事	2	看	高貫 信子	医療法人社団聖光会 聖光会病院	0475-35-5151	297-0216	長生郡長柄町立鳥745-1
幹事	2	看	米良 祐子	公立長生病院	0475-34-2121	299-4192	茂原市本納2777

地区部会 役員名	君 津						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	村田 泉	国保直営君津中央病院 大佐和分院	0439-65-1251	293-0036	富津市千種新田710
副地区部会長	2	看	新田 ルミ	医療法人社団志仁会 薬丸病院	0438-25-0381	292-0831	木更津市富士見2-7-1
書記	2	看	賀来 かおり	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
会計	1	看	佐久間 香織	医療法人社団栄陽会 東病 院	0439-87-0165	293-0001	富津市大堀2114
幹事	2	看	秦野 康子	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
幹事	1	看	岡野 久美	医療法人社団養真会 上総記念病院	0438-22-7111	292-0832	木更津市新田1-11-25
幹事	2	看	鳥飼 紀子	医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
幹事	2	保	川名 千春	君津健康福祉センター	0438-22-3743	292-0832	木更津市新田3-4-34

地区部会 役員名	安 房						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	君塚 真弓	医療法人明星会 東条病 院	04-7092-1207	296-0044	鴨川市広場1615
副地区部会長	2	看	本橋 則子	社会医療法人社団木下会 館山病 院	0470-22-1122	294-0037	館山市長須賀196
書記	1	看	山岸 智子	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	0470-25-5111	294-0014	館山市山本1155
会計	1	看	神作 朋子	医療法人社団慶勝会 赤門整形外科内科	0470-22-0008	294-0034	館山市沼1619
幹事	2	看	長尾 貴子	安房医療福祉専門学校	0470-28-5100	294-0007	館山市腰越801-1
幹事	1	看	萩原 美奈	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
幹事	2	看	鈴木 健一	医療法人鉄蕉会亀田総合病院 (亀田訪問看護ステーション館山)	0470-20-5533	296-8602	鴨川市東町929
幹事	2	看	小坂 重樹	鴨川市役所総務課 (鴨川市福祉総合相談センター)	04-7093-1200	296-0001	鴨川市横渚1450

## 平成29年度 地区・職能別入会状況・入会率

	保 健 師			助 産 師			看 護 師			准 看 護 師			合 計		
	※1就業数	※2入会数	※3入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率
千葉	334	74	22.2%	276	192	69.6%	7,870	5,099	64.8%	1,200	104	8.7%	9,680	5,469	56.5%
市原	71	69	97.2%	45	26	57.8%	1,706	1,178	69.1%	424	56	13.2%	2,246	1,329	59.2%
船橋	298	74	24.8%	294	162	55.1%	6,141	3,566	58.1%	1,200	95	7.9%	7,933	3,897	49.1%
市川	165	17	10.3%	174	73	42.0%	3,629	2,392	65.9%	477	31	6.5%	4,445	2,513	56.5%
松戸	120	16	13.3%	118	68	57.6%	3,049	1,630	53.5%	523	51	9.8%	3,810	1,765	46.3%
東葛	221	41	18.6%	153	56	36.6%	5,573	2,772	49.7%	1,391	152	10.9%	7,338	3,021	41.2%
印旛	245	49	20.0%	143	89	62.2%	4,320	2,744	63.5%	998	82	8.2%	5,706	2,964	51.9%
利根	107	20	18.7%	58	46	79.3%	1,944	1,426	73.4%	864	114	13.2%	2,973	1,606	54.0%
山武	78	29	37.2%	22	22	100.0%	924	582	63.0%	387	33	8.5%	1,411	666	47.2%
長夷	98	12	12.2%	33	8	24.2%	887	493	55.6%	776	160	20.6%	1,794	673	37.5%
君津	120	22	18.3%	44	28	63.6%	1,744	1,310	75.1%	868	130	15.0%	2,776	1,490	53.7%
安房	102	38	37.3%	59	50	84.7%	1,411	1,199	85.0%	501	100	20.0%	2,073	1,387	66.9%
総計	1,959	461	23.5%	1,419	820	57.8%	39,198	24,391	62.2%	9,609	1,108	11.5%	52,185	26,780	51.3%

※1 就業者数は『平成28年度看護職員業務従事者届（平成28年12月31日現在）』より

※2 入会数は平成30月31日現在

※3 入会率は就業者数に対する入会者の割合

## 年度別会員数

平成30年3月31日現在

年度	会員総数	保健師		助産師	看護師		准看護師		新入会員	増減値
		女	男		女	男	女	男		
昭和57年	4,647									
58	5,788	504		193	3,766		1,325		1,170	1,141
59	6,169	471		212	4,172		1,314		1,287	381
60	6,446	504		235	4,378		1,329		1,174	277
61	6,752	517		238	4,632		1,365		1,106	306
62	7,219	538		285	4,920		1,476		1,146	467
63	8,002	561		313	5,585		1,543		1,527	783
平成元年	8,393	554		331	5,959		1,549		1,403	391
2	8,533	566		355	6,144		1,468		1,250	140
3	8,782	591		376	6,381		1,434		1,320	249
4	9,196	610		387	6,730		1,469		1,518	414
5	9,777	635		414	7,305		1,423		1,608	581
6	10,632	665		451	7,932	131	1,422	31	1,869	855
7	11,473	670		478	8,683	135	1,477	30	1,832	841
8	12,268	685		501	9,342	151	1,557	32	1,803	795
9	13,126	710	1	514	10,096	173	1,599	33	1,911	858
10	14,044	730	2	521	10,965	192	1,602	32	1,980	918
11	14,643	739	4	517	11,590	210	1,548	35	2,006	599
12	15,190	701	5	530	12,114	249	1,558	33	2,001	547
13	15,990	669	4	547	12,785	280	1,659	46	2,000	800
14	16,748	657	4	544	13,331	345	1,814	53	1,591	758
15	17,816	655	6	561	14,221	441	1,882	50	2,457	1,068
16	18,924	664	10	591	15,059	507	2,025	68	2,677	1,108
17	19,388	649	11	604	15,557	577	1,926	64	2,232	464
18	19,467	613	14	584	15,727	636	1,819	74	2,052	79
19	20,173	619	20	635	16,404	687	1,730	78	2,307	706
20	20,790	593	23	660	16,916	801	1,729	68	2,495	617
21	21,446	552	27	628	17,510	933	1,728	68	2,438	656
22	22,075	528	33	648	18,123	1,064	1,606	73	2,386	629
23	22,730	513	26	672	18,701	1,208	1,546	64	2,437	655
24	23,241	522	22	662	19,129	1,334	1,422	69	2,382	511
25	24,135	489	20	701	20,038	1,474	1,345	68	2,616	894
26	24,967	482	26	754	20,760	1,600	1,278	67	2,873	832
27	25,595	460	27	758	21,320	1,762	1,191	77	2,718	628
28	26,143	439	30	790	21,804	1,886	1,119	75	2,817	548
29	26,780	427	34	820	22,383	2,008	1,030	78	2,744	637

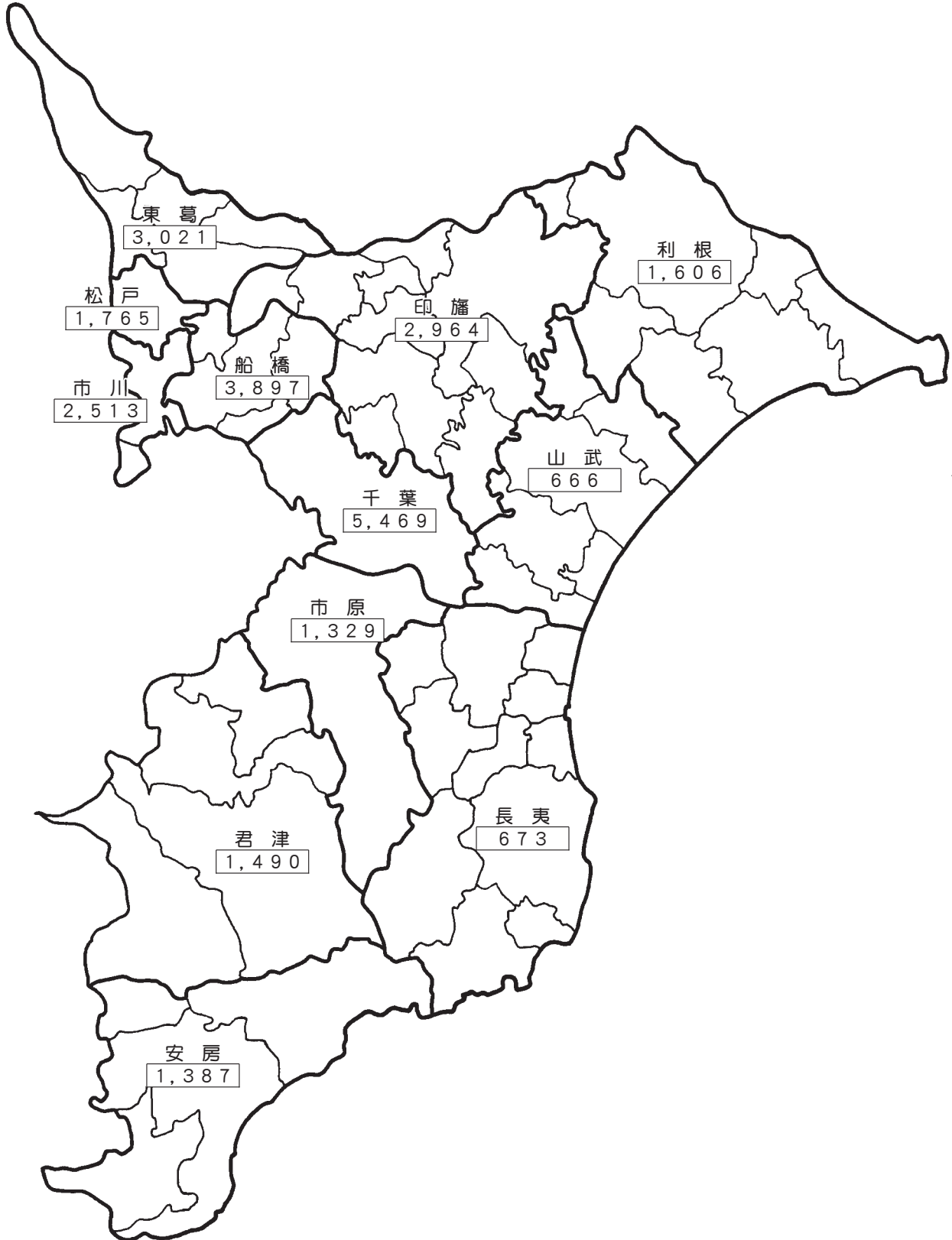
(注) 昭和57年は年度途中の設立のため詳細不明  
 平成21年度は他県より入会の65名を含む  
 平成22年度は他県より入会の60名を含む  
 平成23年度は他県より入会の98名を含む  
 平成24年度は他県より入会の81名を含む  
 平成25年度は他県より入会の76名を含む  
 平成26年度は他県より入会の101名を含む  
 平成27年度は他県より入会の87名を含む  
 平成28年度は他県より入会の100名を含む



# 地区部会区分図

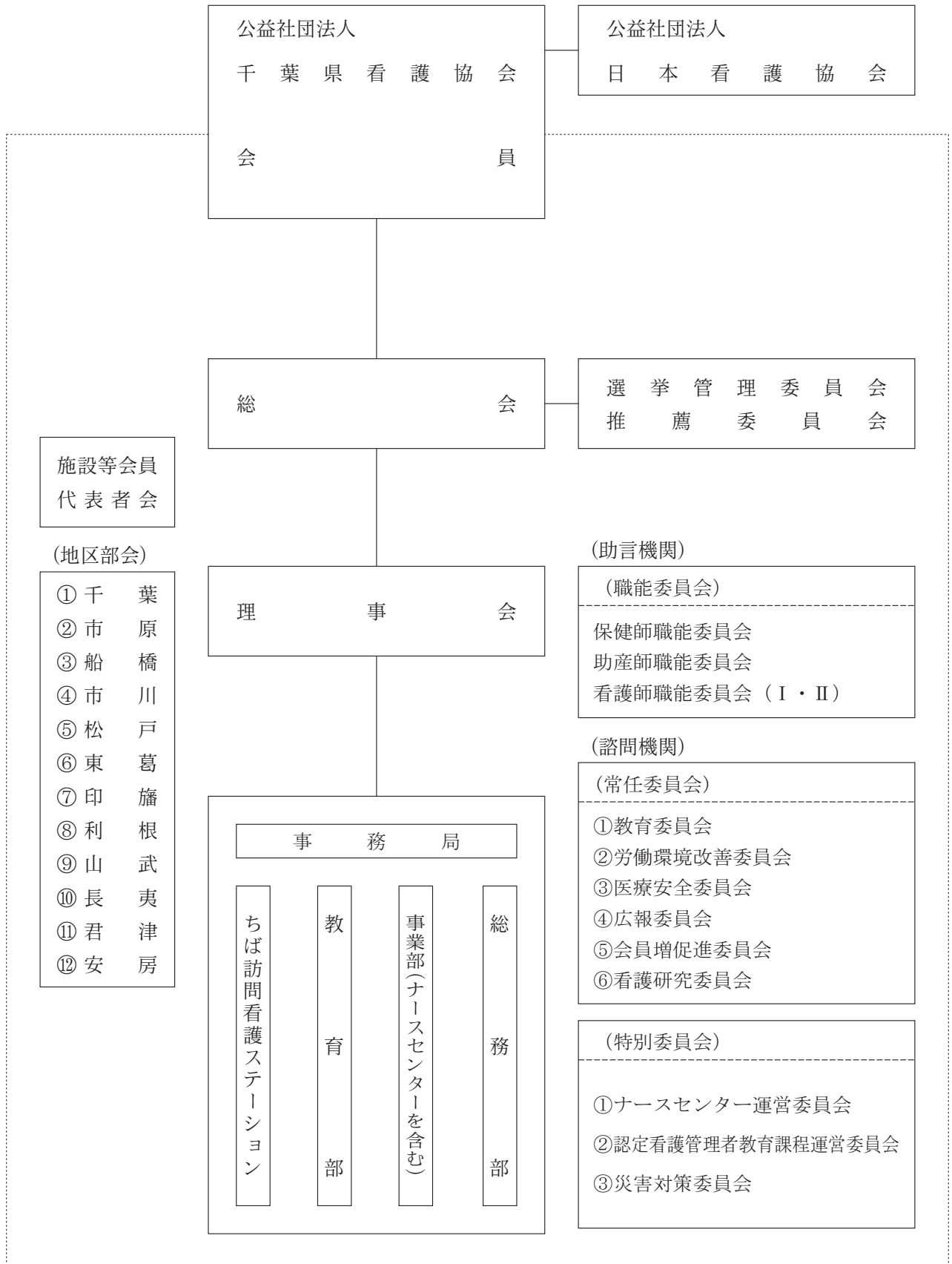
※数字は各地区部会の会員数

名（H30.3.31現在）



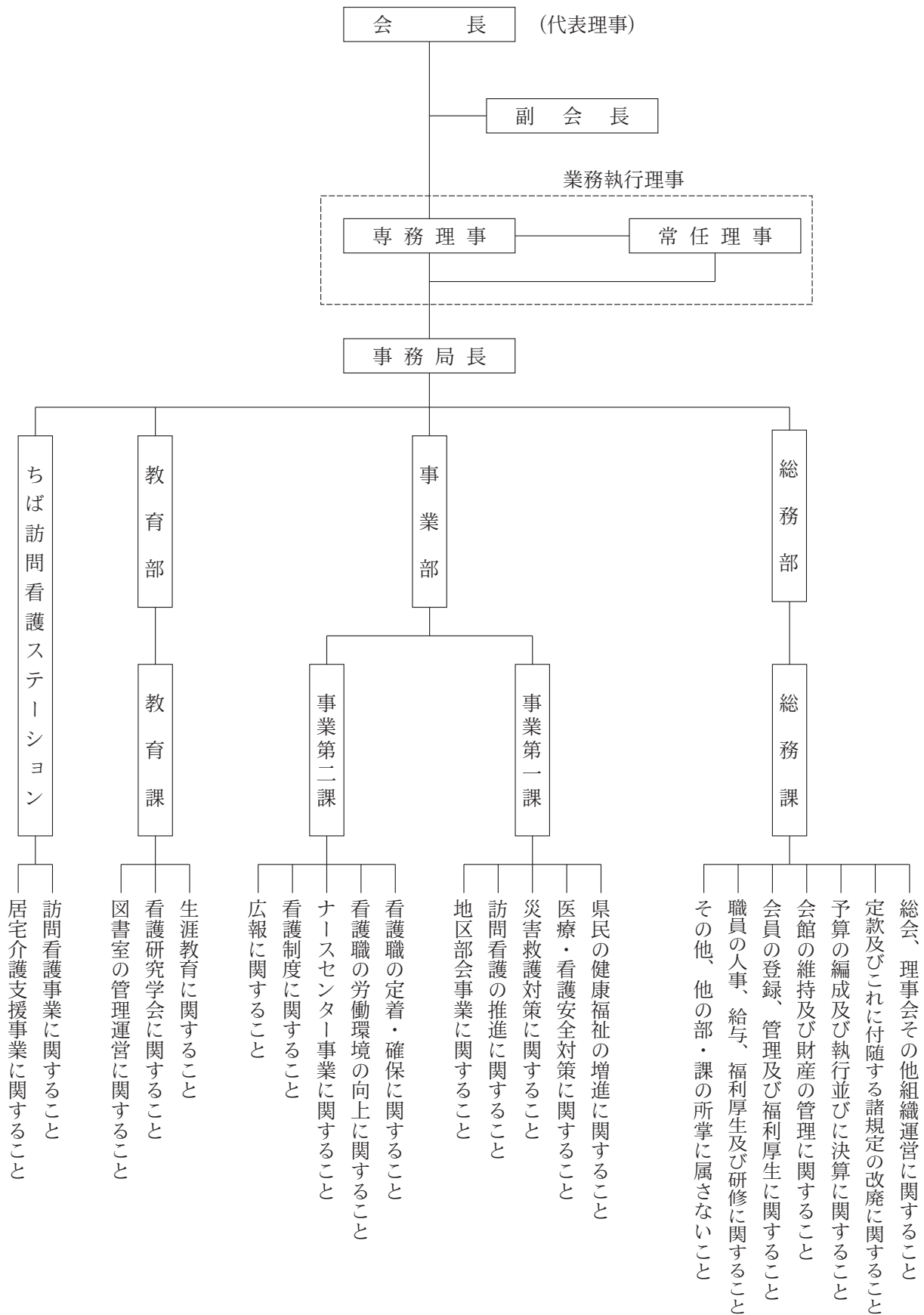
# 公益社団法人 千葉県看護協会 組織機構図

(平成30年4月1日現在)



# 公益社団法人 千葉県看護協会 組織運営図

(平成30年4月1日現在)



# 公益社団法人 千葉県看護協会 業務体制

(平成30年4月1日現在)

会 長 星野恵美子 総括・法人の組織運営に関すること  
専務理事 澤田いつ子 (総務、人事、監査、職能委員会、地区部会、日本看護協会・行政機関等との調整、国際交際)  
看護制度に関すること、ちば訪問看護ステーションに関すること

常任理事 福留 浩子 人材の定着・確保に関すること  
訪問看護の推進に関する  
小児救急に関すること

常任理事 寺口 恵子 看護の資質の向上に関すること  
保健知識の普及に関すること  
医療安全に関すること

## 総務部

事務局長(1名) 齋藤 博(事・嘱託)  
部長(1名) 笹口 芳則(事・嘱託)  
総務課(5名) 瀬戸 輝夫(事・嘱託) 小関ちはる(事) 西岡 智恵(事)  
有川 理恵(事) 伊藤 佑子(事・嘱託)

## 事業部

部長(1名) 井上 恵子(技・嘱託)  
事業第一課(5名) 課長 渡辺 尚子(技・嘱託)  
主任 田口 三奈(事)  
西牧奈津恵(技) 浅野 弘恵(技) 吉川由美子(事)  
事業第二課(11名) 仲邑三恵子(事) 藤井 佳子(技) 齋藤奈津子(事)  
※山田みどり(技・嘱託)(WLB推進アドバイザー)  
※伊東 和子(技・嘱託)(WLB推進アドバイザー)  
※藤枝 純子(技・嘱託)(就業相談推進アドバイザー)  
※四宮一二三(技・嘱託)(就業相談推進アドバイザー)  
※小谷美千子(技・嘱託)(就業相談推進アドバイザー)  
※伊藤 幸子(技・嘱託)(就業相談推進アドバイザー)  
※滝口 容子(技・嘱託)(就業相談推進アドバイザー)  
※伊藤六都美(事)

## 教育部(1名)

教育課(6名) 寺島 正子(技・嘱託)  
※吉田あや子(技・嘱託・参与)  
石川 敦子(技・嘱託)(看護教員養成講習会担当)  
川上 和代(技)  
主任 荒木 俊行(事)  
松山 千夏(事) 飛田野由理恵(事)

## ちば訪問看護ステーション(12名)

所長 権平くみ子(技・嘱託)  
主任 穴戸 幸(技)  
藤城 慶子(技) 畑 澄代(技・嘱託)  
※笹木早登美(技) ※岡山 裕子(技) ※山野内裕子(技)  
※川口あゆみ(技) ※中田百合子(技) ※小林真奈美(技)  
※藤本 敬子(技) 高山なおみ(事・嘱託)

合計 職員43名 常勤27名(嘱託11名) 非常勤16名(嘱託8名) ※印 非常勤

# 看護者の倫理綱領

2003年 日本看護協会

## 前文

人々は、人間としての尊厳を維持し、健康で幸福であることを願っている。看護は、このような人間の普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献することを使命としている。

看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象とし、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和を行い、生涯を通してその最期まで、その人らしく生を全うできるように援助を行うことを目的としている。

看護者は、看護職の免許によって看護を実践する権限を与えられた者であり、その社会的な責務を果たすため、看護の実践にあたっては、人々の生きる権利、尊厳を保つ権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重することが求められる。

日本看護協会の『看護者の倫理綱領』は、病院、地域、学校、教育・研究機関、行政機関など、あらゆる場で実践を行う看護者を対象とした行動指針であり、自己の実践を振り返る際の基盤を提供するものである。また、看護の実践について専門職として引き受ける責任の範囲を、社会に対して明示するものである。

## 条文

1. 看護者は、人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重する。
2. 看護者は、国籍、人種・民族、宗教、信条、年齢、性別及び性的指向、社会的地位、経済的状态、ライフスタイル、健康問題の性質にかかわらず、対象となる人々に平等に看護を提供する。
3. 看護者は、対象となる人々との間に信頼関係を築き、その信頼関係に基づいて看護を提供する。
4. 看護者は、人々の知る権利及び自己決定の権利を尊重し、その権利を擁護する。
5. 看護者は、守秘義務を遵守し、個人情報の保護に努めるとともに、これを他者と共有する場合は適切な判断のもとに行う。
6. 看護者は、対象となる人々への看護が阻害されているときや危険にさらされているときは、人々を保護し安全を確保する。
7. 看護者は、自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について個人としての責任をもつ。
8. 看護者は、常に、個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める。
9. 看護者は、他の看護者及び保健医療福祉関係者とともに協働して看護を提供する。
10. 看護者は、より質の高い看護を行うために、看護実践、看護管理、看護教育、看護研究の望ましい基準を設定し、実施する。
11. 看護者は、研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。
12. 看護者は、より質の高い看護を行うために、看護者自身の心身の健康の保持増進に努める。
13. 看護者は、社会の人々の信頼を得るように、個人としての品行を常に高く維持する。
14. 看護者は、人々がよりよい健康を獲得していくために、環境の問題について社会と責任を共有する。
15. 看護者は、専門職組織を通じて、看護の質を高めるための制度の確立に参画し、よりよい社会づくりに貢献する。